

次世代育成支援に関するニーズ等調査  
(概要版)

## 調査の概要

### 【調査期間】

平成 25 年 10 月 25 日（金）～平成 25 年 11 月 18 日（月）

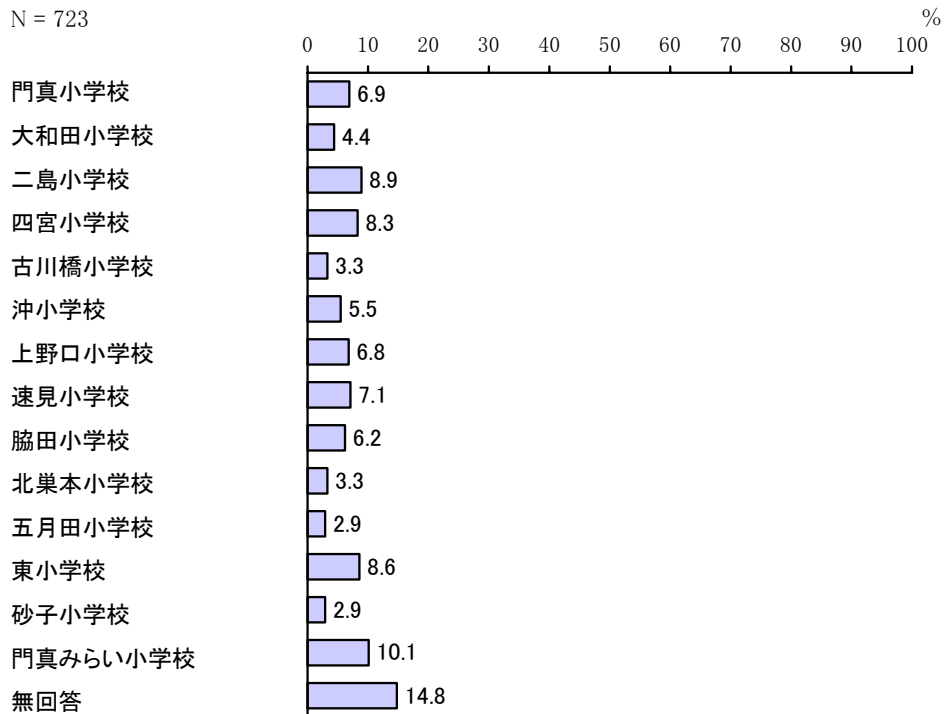
### 【配付数と回収状況】

種別	配布数	回答数	有効回答率
就学前児童	1500 通	723 通	48.2%
小学生児童	1500 通	725 通	48.3%
中高生	750 通	254 通	33.9%
合計	3750 通	1702 通	45.4%

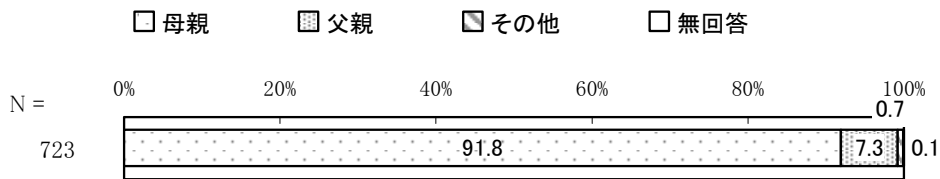
# 1 就学前児童

## (1) ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

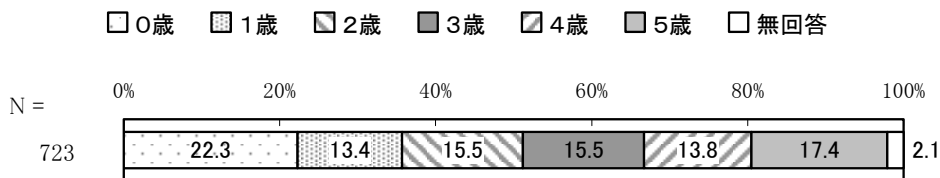
問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。



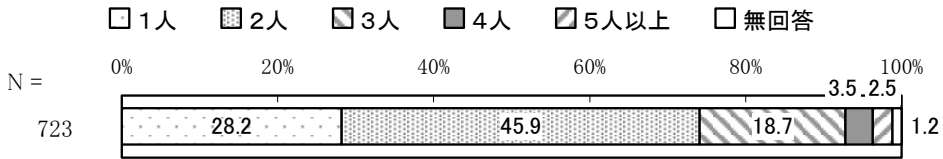
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



問3 封筒のあて名のお子さんの生年月についてお答えください。

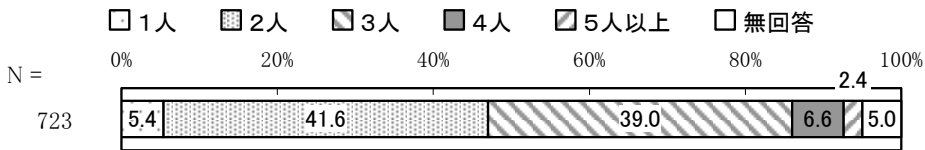


**問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。**



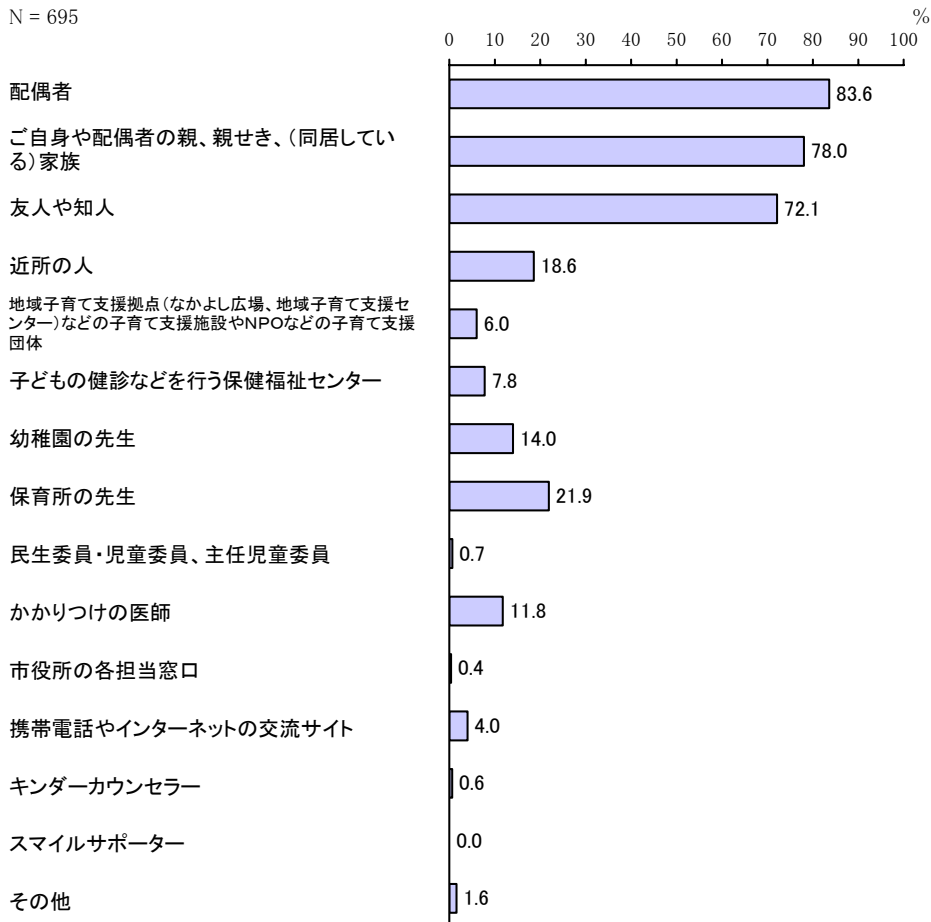
**問5 希望として、子どもを全員で何人ほしいですか。**

問4の実際のお子さんの人数に比べて、「1人」を希望する人の割合が低く、「3人」を希望する人の割合が高くなっています。



**問10-1 気軽に相談できる人や場所はどなた（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）**

相談相手や相談先は「配偶者」「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」「友人や知人」の割合が高く、次いで「保育所の先生」の割合が高くなっています。一方、「地域子育て支援拠点などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体」「子どもの健診などを行う保健福祉センター」の割合が1割未満となっています。

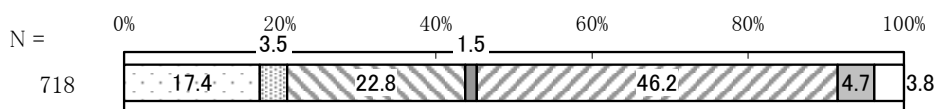


**問 11 封筒のあて名のお子さんの保護者の働いている状況についておうかがいします。  
自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。**

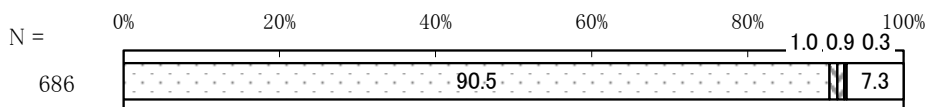
母親の就労状況は、「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が最も高く、次いで「パート・アルバイトなどで働いている」の割合が高くなっています。  
父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」の割合が約9割を占めています。

- フルタイムで働いている
- フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
- パート・アルバイトなどで働いている
- パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
- 以前は働いていたが、今は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答

**①母親**



**②父親**

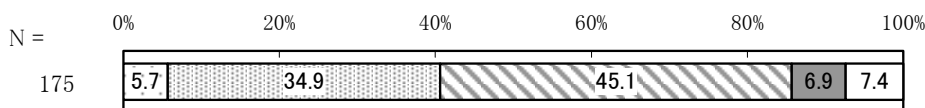


**問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)**

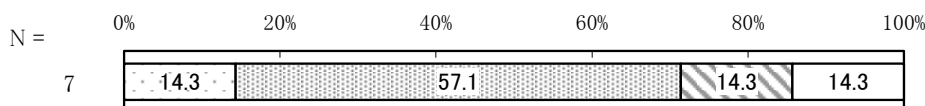
母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が高くなっています。  
父親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が最も高くなっています。

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

**①母親**



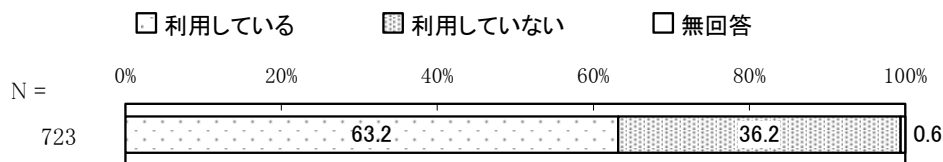
**②父親**



(2) 封筒のあて名のお子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所などについて

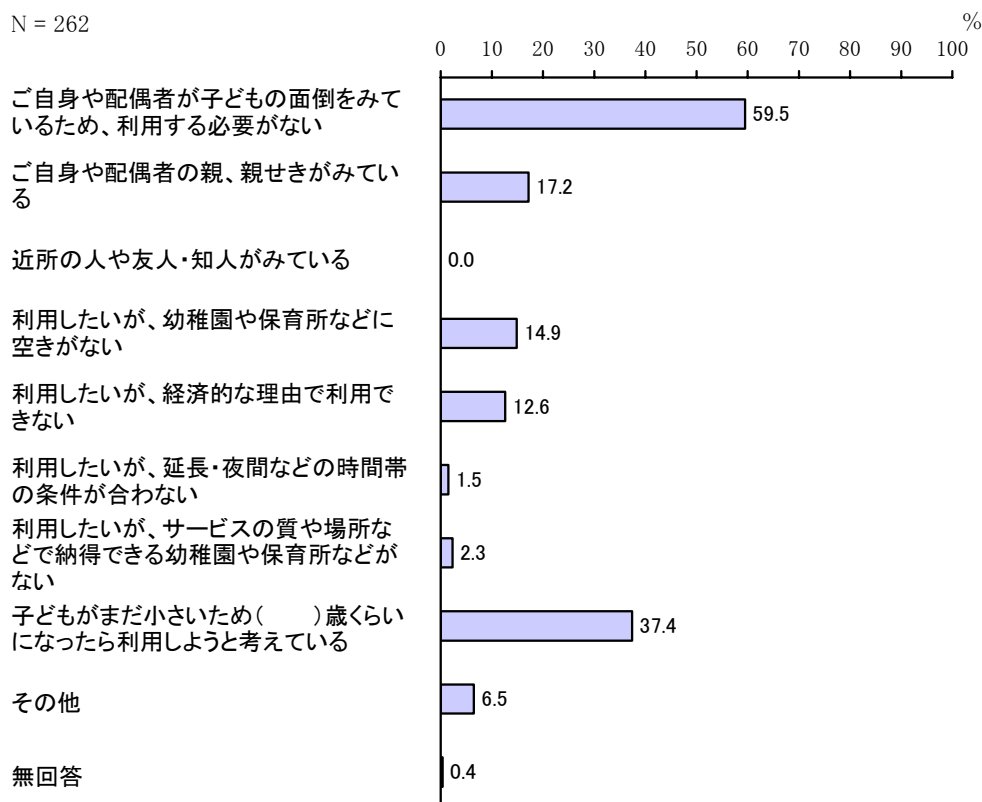
問 14 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（1つに○）

平日に幼稚園や保育所などの施設やサービスを「利用している」人の割合は 63.2% となっています。



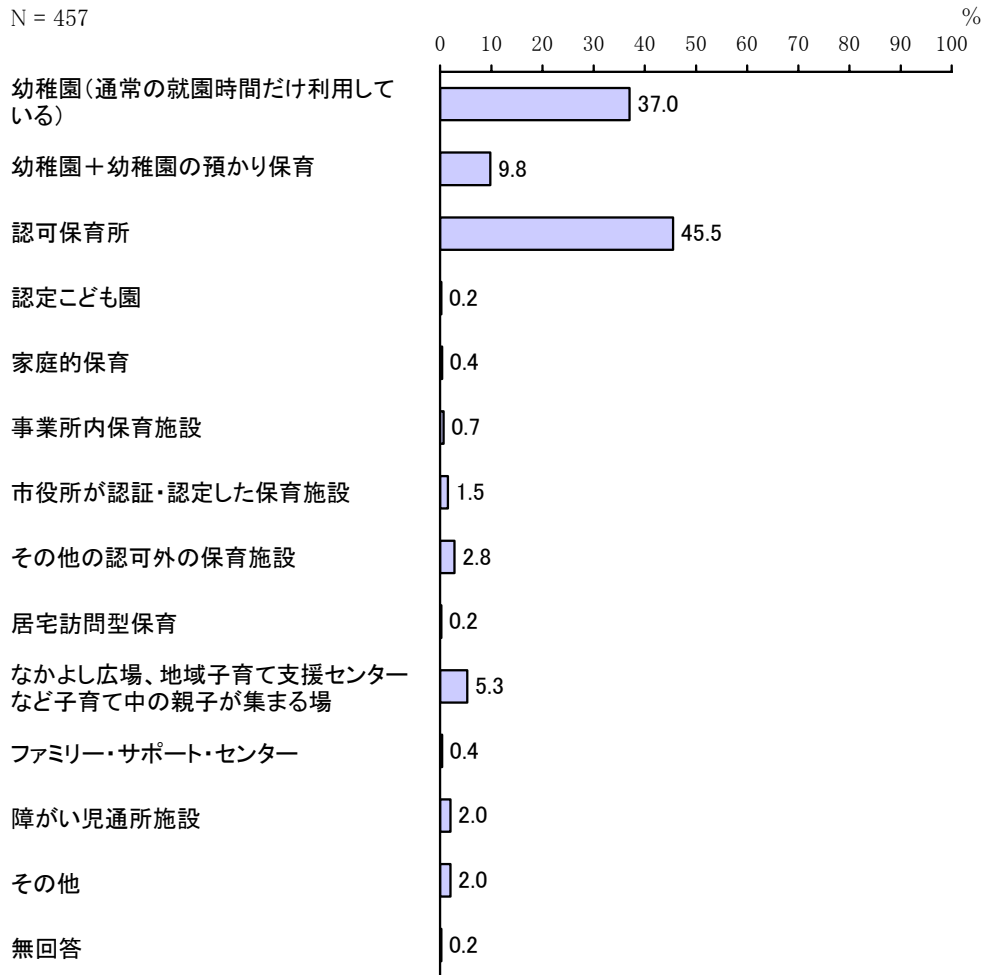
問 14-1 幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由は「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」の割合が最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が高くなっています。



問 14-2 封筒のあて名のお子さんは、現在、年間を通じて平日（月曜日から金曜日）にどのような施設やサービスを利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

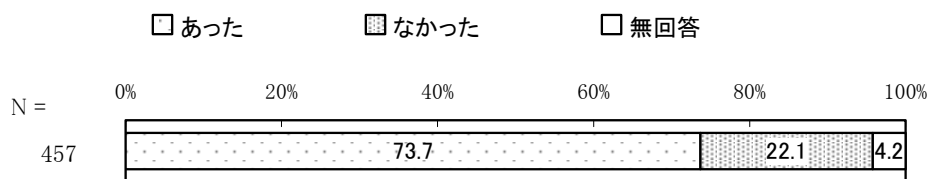
平日の施設やサービスの利用状況は、「認可保育所」の割合が最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）」の割合が高くなっています。



(3) 封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応について（平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用している方のみ）

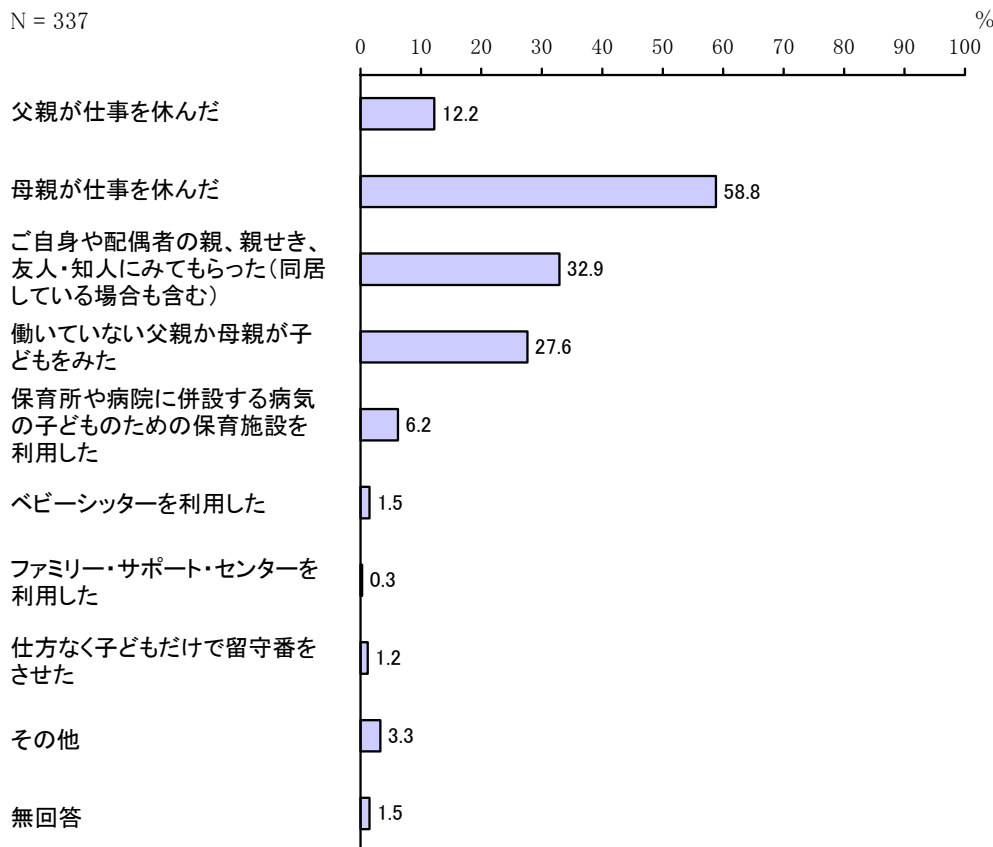
問 15 封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応について、この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。（1つに○）

お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことが「あった」人の割合は73.7%となっています。



問 15-1 この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

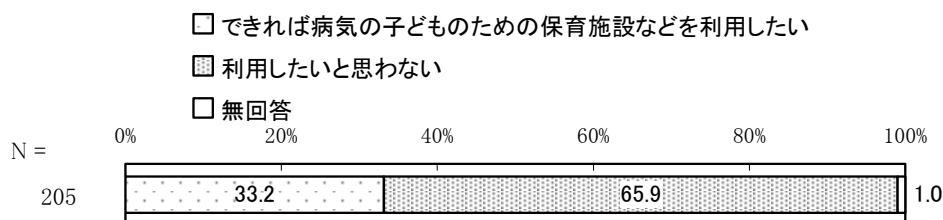
お子さんが病気で幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」の割合が最も高くなっています。





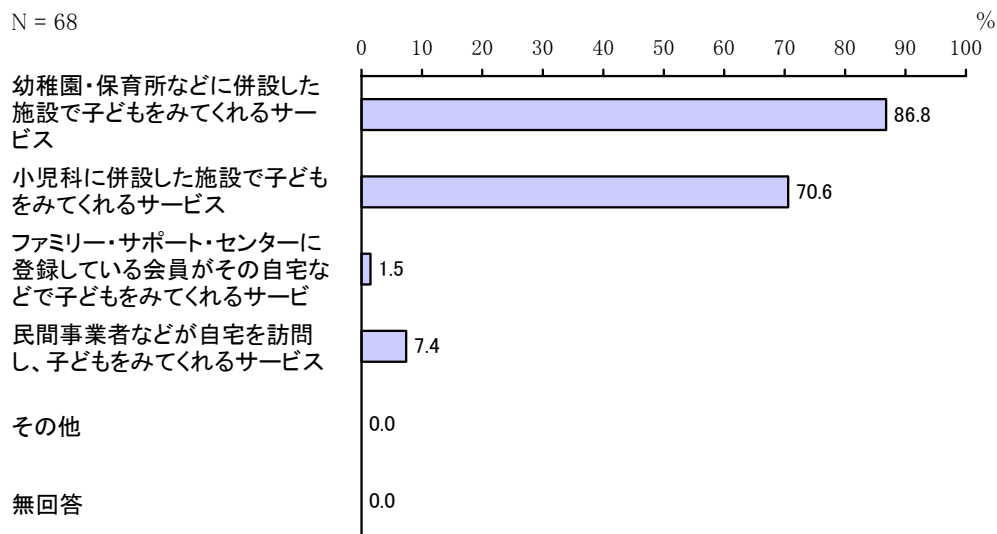
問 15-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要になる場合があります。（1つに○）

お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と感じる人の割合は、33.2%となっています。



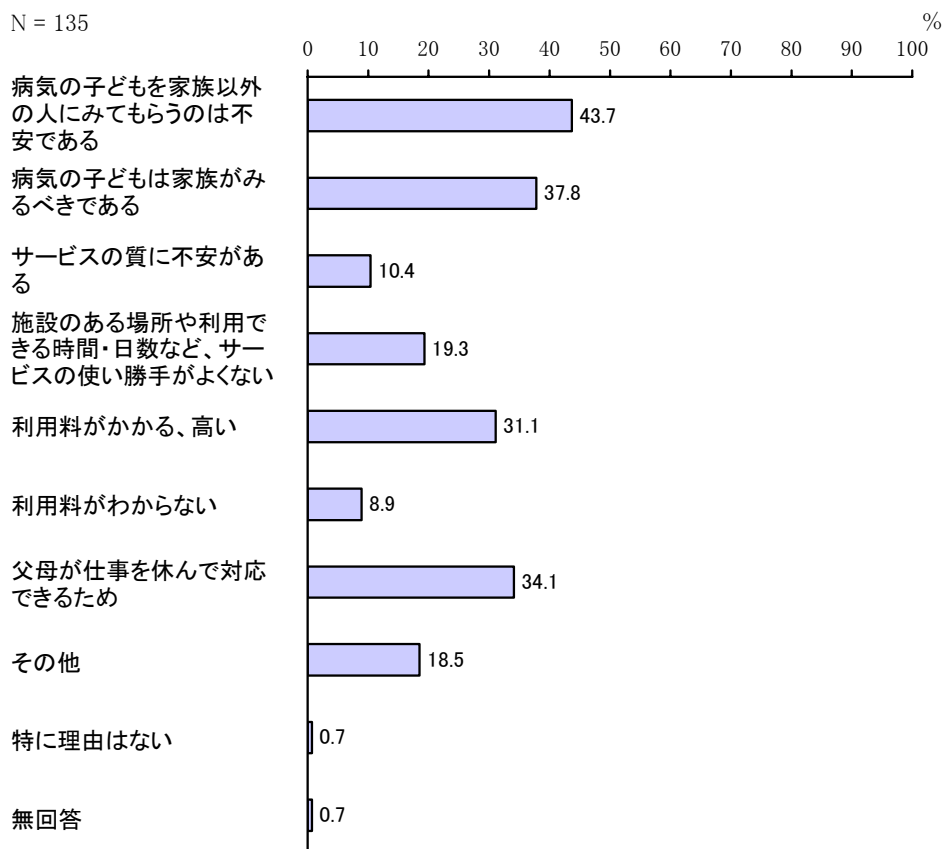
問 15-3 利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）

病気の子どものための保育施設などを利用する場合、望ましいものは、「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」の割合が最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」の割合が高くなっています。



問 15-4 その理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

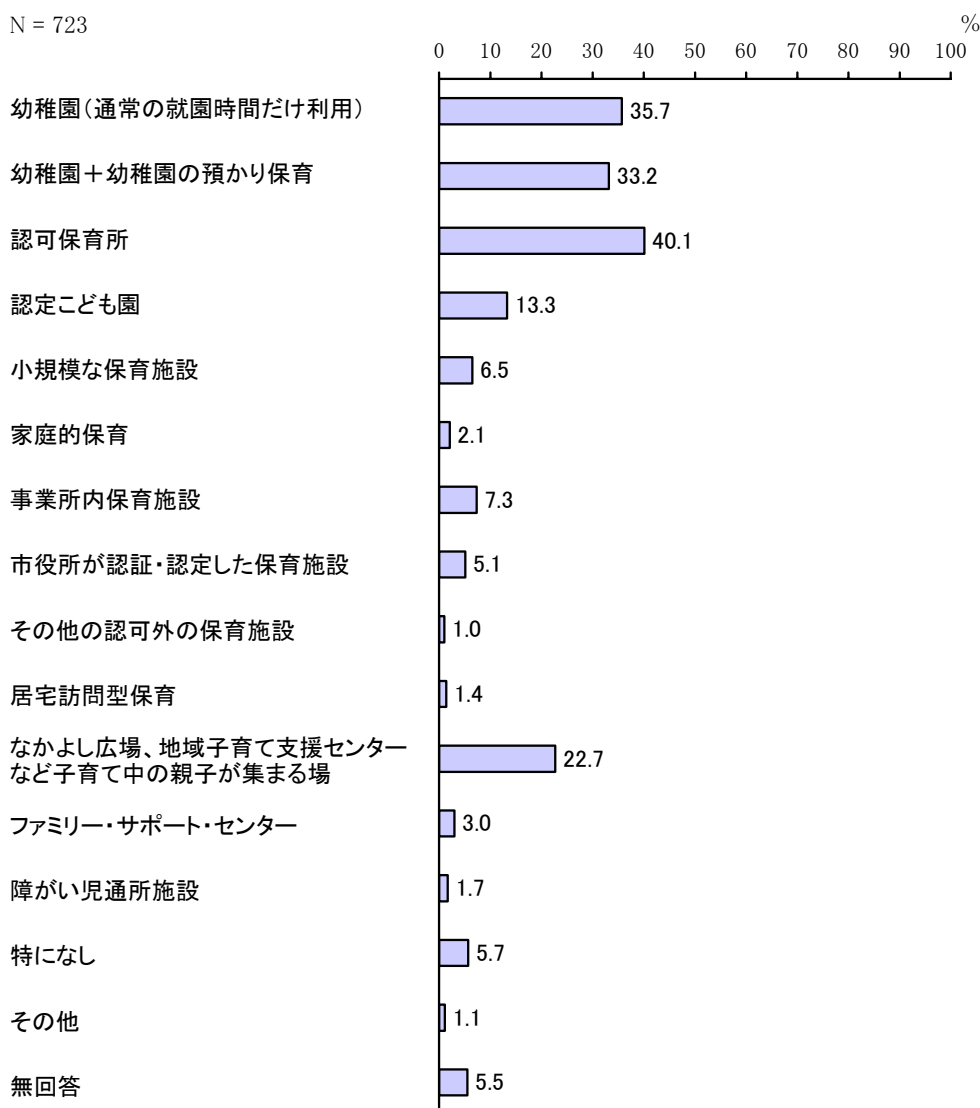
お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合、病気の子どものための保育施設などを「利用したいと思わない」人の理由は、「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」の割合が最も高くなっています。



(4) 平日（月曜日から金曜日）に、封筒のあて名のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについて

問 16 幼稚園や保育所などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日（月曜日から金曜日）に封筒のあて名のお子さんに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスをお答えください。なお、これらの施設やサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。（あてはまる番号すべてに○）

平日の施設やサービスの利用希望は、「認可保育所」の割合が最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」、「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。現実の利用状況に比べて「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。



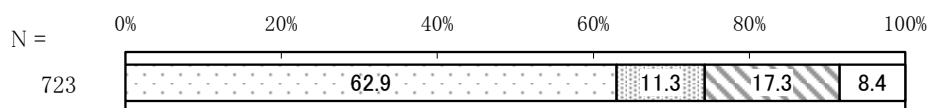
## (5) 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望について

問17 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用が対象です。一時的な利用は除きます。)

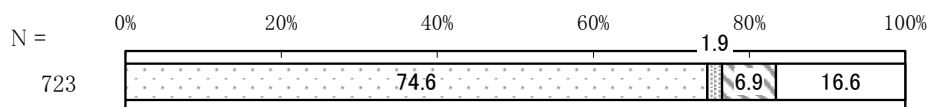
土曜日、日曜日・祝日の幼稚園や保育所の利用希望について、土曜日に「ほぼ毎週利用したい」の割合は11.3%、「月に1～2回は利用したい」の割合は17.3%となっています。日曜日・祝日の利用希望は1割未満に留まっています。

- 利用する必要はない                       ほぼ毎週利用したい  
 月に1～2回は利用したい                       無回答

### ①土曜日



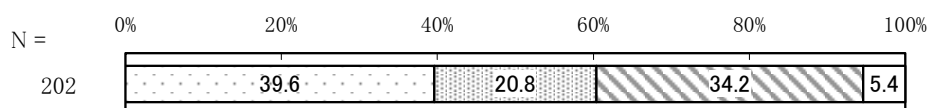
### ②日曜日・祝日



問18 夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。なお、これらの施設などを利用するためには、一定の利用料が必要です。(1つに○)

夏休み・冬休みなど長期休暇中の幼稚園の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」の割合が20.8%、「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が34.2%となっています。

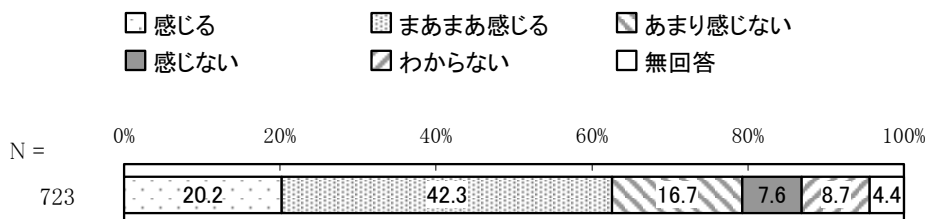
- 利用する必要はない                       休みの期間中、ほぼ毎日使いたい  
 休みの期間中、週に数日利用したい                       無回答



## (6) 育児休業など、仕事と子育ての両立について

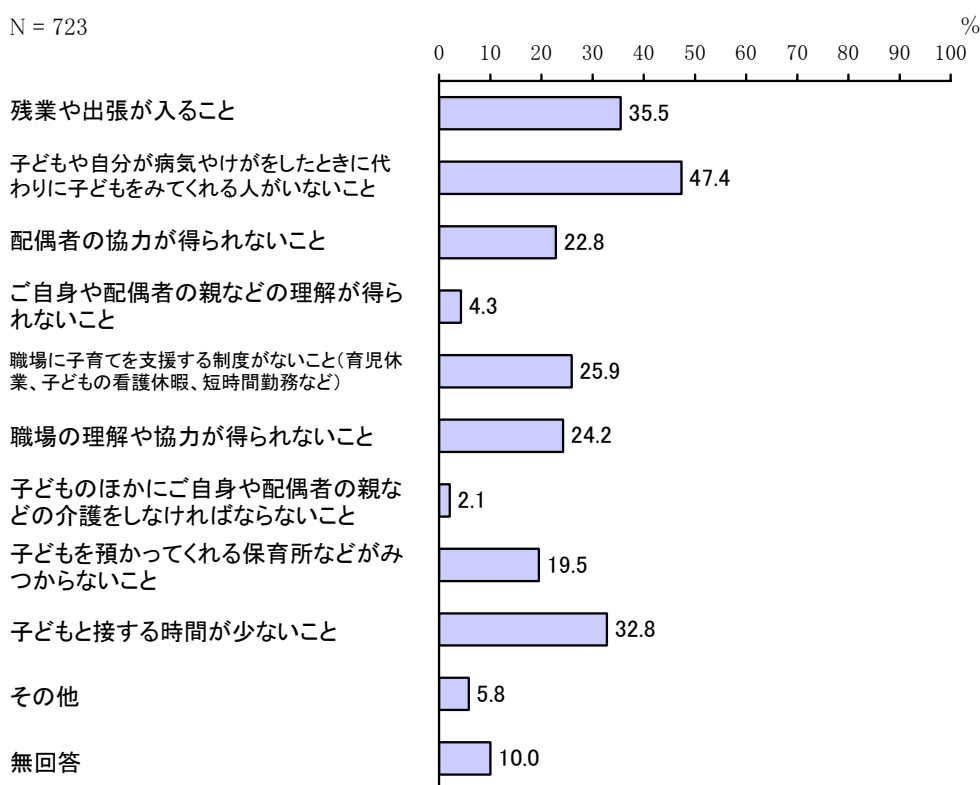
問 21 あなたの家族では、仕事と子育ての両立ができていますか。(1つに○)

仕事と子育ての両立ができていて感じる人の割合(「感じる」と「まあまあ感じる」の合計)は、62.5%となっています。



問 23 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

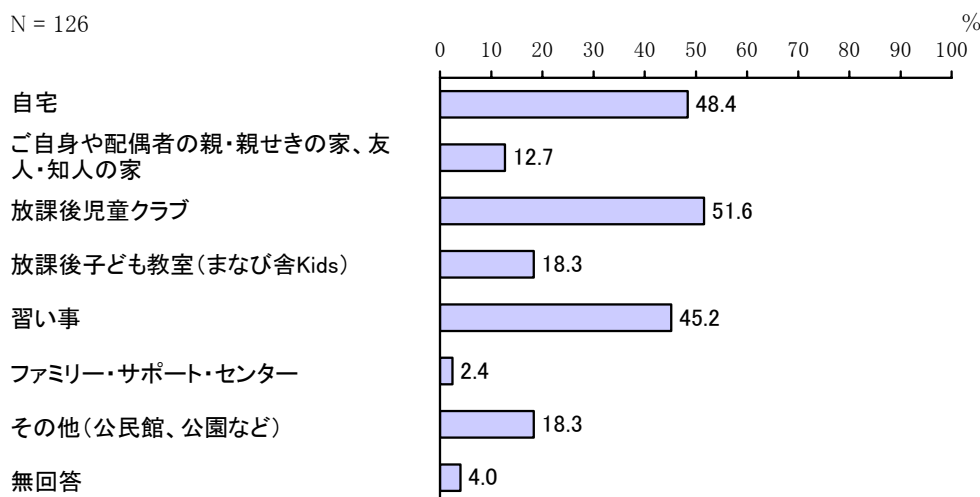
仕事と子育てを両立させる上での課題は、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」の割合が最も高くなっています。



## (7) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

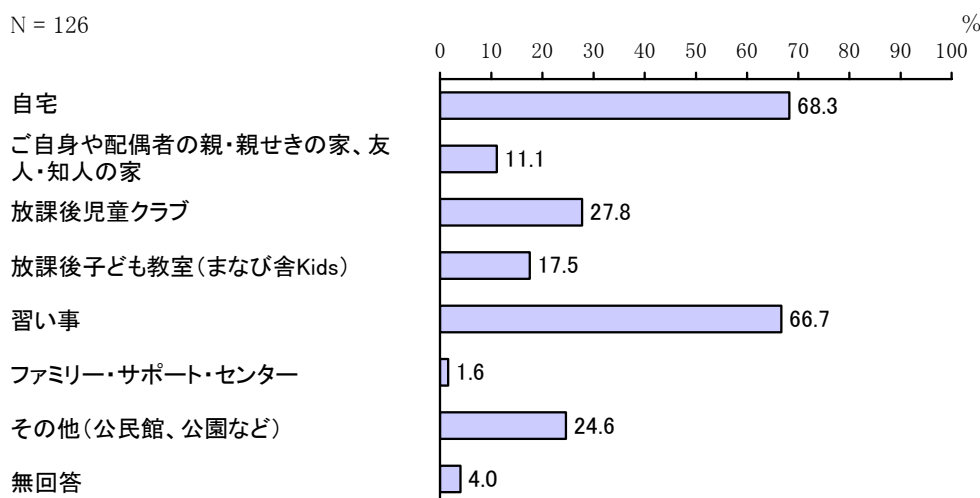
問 24 小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

小学校低学年（1～3年生）の放課後の過ごし方の希望は、「放課後児童クラブ」の割合が最も高くなっています。また、「放課後子ども教室（まなび舎Kids）」の割合は18.3%となっています。



問 25 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

小学校高学年（4～6年生）の放課後の過ごし方の希望は、「放課後児童クラブ」の割合が27.8%、「放課後子ども教室（まなび舎Kids）」の割合が17.5%となっています。



**問 26 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(それぞれあてはまる番号 1 つに○)**

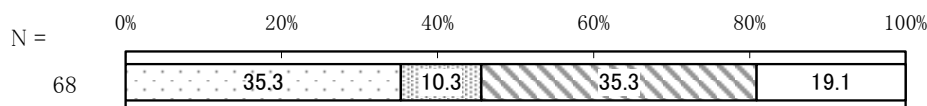
土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望について、土曜日では「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合は35.3%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合は10.3%となっています。

日曜日では、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」「高学年（4～6年生）になっても利用したい」ともに1割未満となっています。

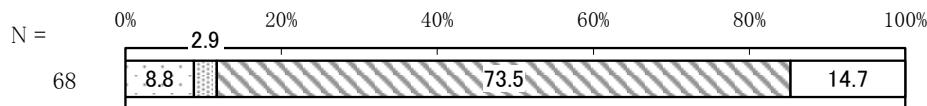
長期休暇期間中（夏休みなど）では、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合は41.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合は25.0%となっています。

- 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答

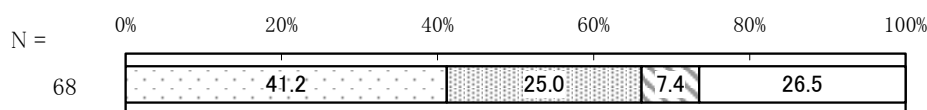
**①土曜日**



**②日曜日**



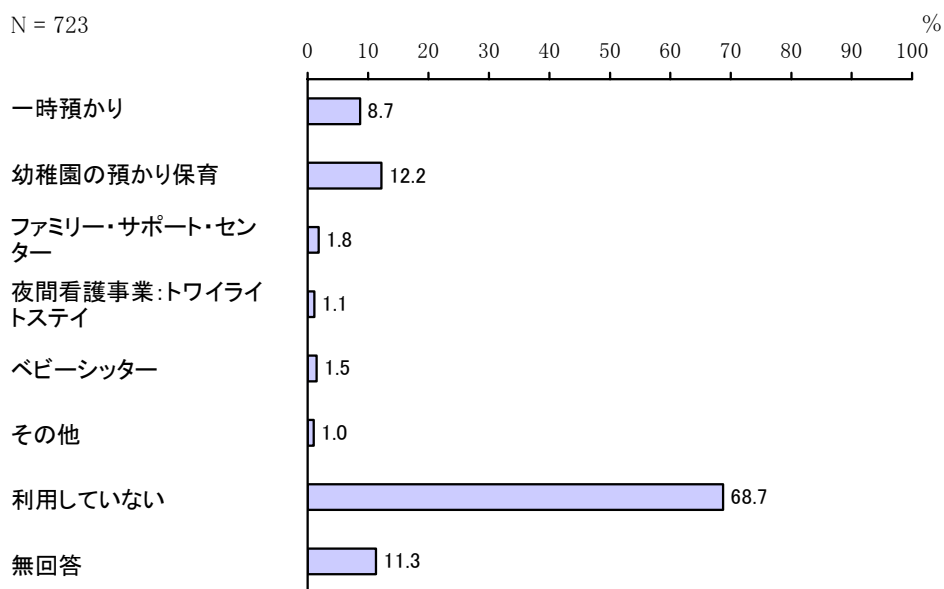
**③長期休暇期間中（夏休みなど）**



## (8) 幼稚園や保育所などの不定期な利用について

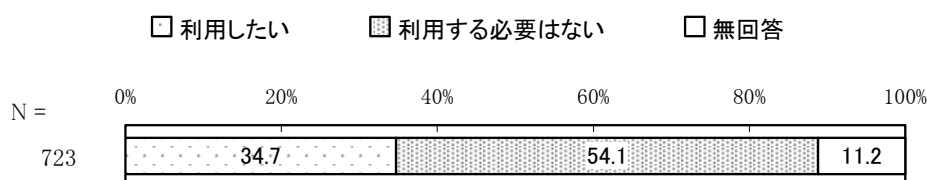
問 27 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。)(あてはまる番号すべてに○)

私用、自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由としてサービスを利用した状況は、「利用していない」の割合が約7割を占めています。



問 28 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用したいか、する必要がないかについてお答えください。

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由とした「一時預かり」を「利用したい」人の割合は、34.7%となっています。



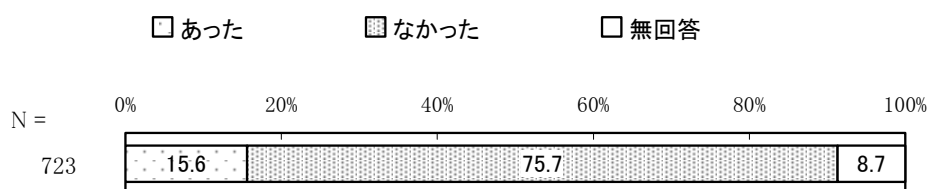


問 29 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あったか、なかったかについてお答えください。(あてはまる番号すべてに○) また、あった場合、その対処方法についてお答えください。

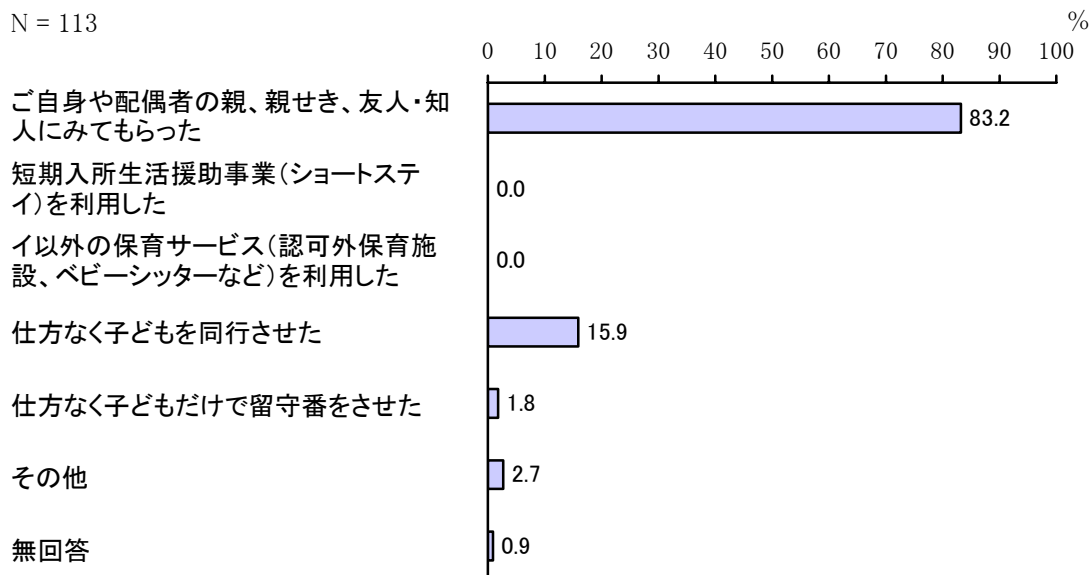
冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことが「あった」人の割合は15.6%となっています。

「あった」場合の対処方法は、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」の割合が約8割を占めています。

【現状】



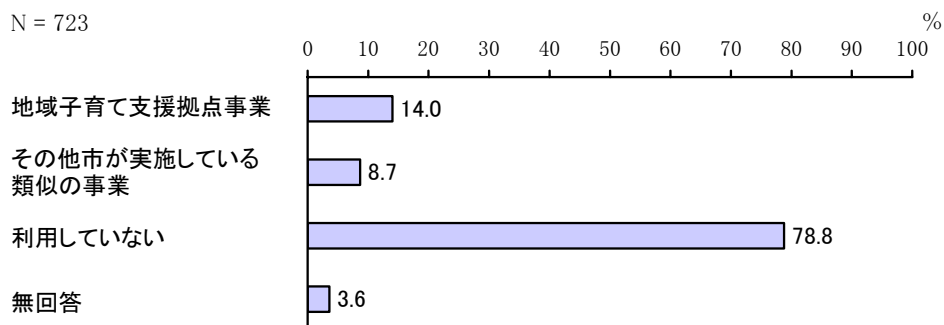
【対処方法】



(9) 封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況について

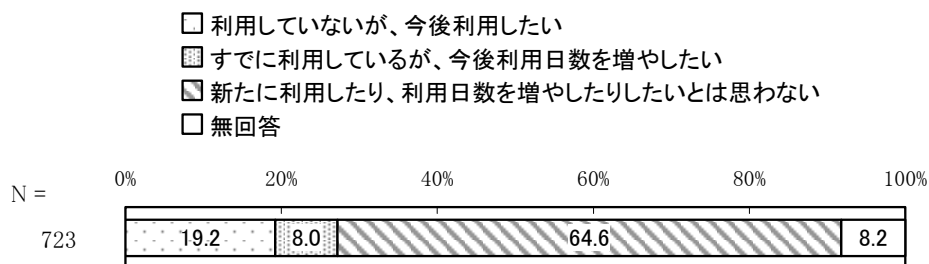
問 30 地域子育て支援拠点事業についておうかがいします。現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(あてはまる番号すべてに○)

地域子育て支援拠点事業については、「利用していない」の割合が最も高く、約8割を占めています。



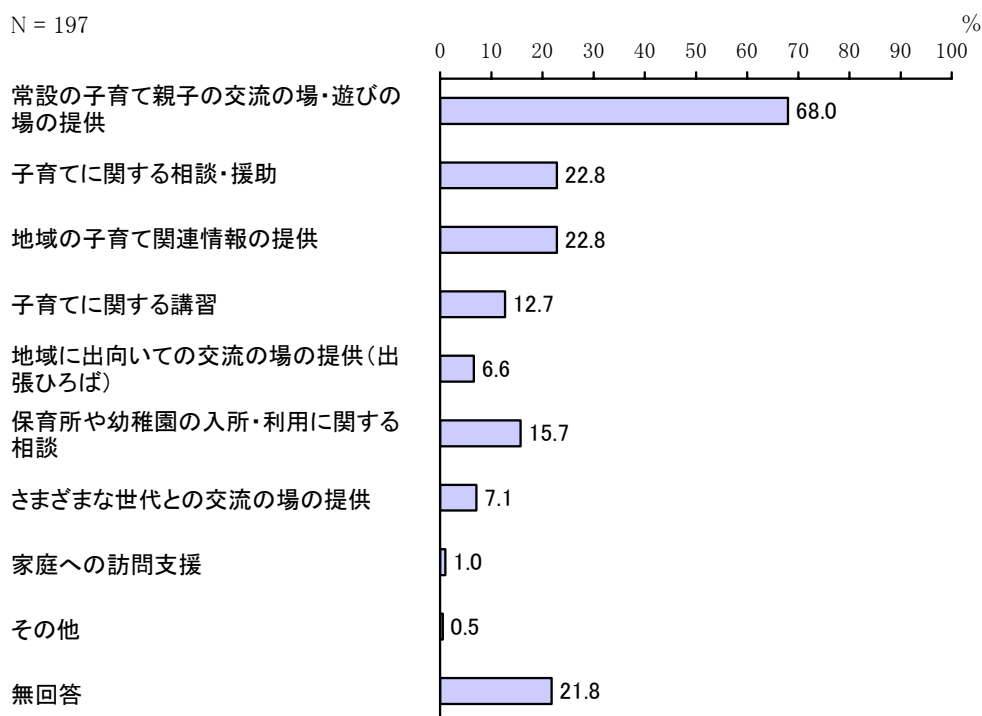
問 31 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(1つに○)

地域子育て支援拠点事業の利用意向は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」の割合が最も高く、6割強となっています。



問 31-1 地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。(3つまで)

地域子育て支援拠点事業の利用希望は、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」の割合が最も高く、約7割を占めています。



問 32 子育て支援サービスの認知度・利用度についておうかがいします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。(①～⑦のA、B、Cそれぞれについて1つに○)

子育て支援サービスの認知度は、⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」以外の事業で6割以上となっています。

利用度は、それぞれ1割から2割程度となっています。

利用意向は、他に比べて、⑥赤ちゃんの駅（オムツ替え、授乳スペースの提供）、⑦あおぞら保育（あそびにおいで）の割合が高く、3割を超えています。

### 【認知度】

単位：%

区分	有効回答数(件)	知っている	知らない	無回答
①かどまママパパ教室(妊婦教室)	723	74.3	14.0	11.8
②赤ちゃんランド(赤ちゃんとお母さん同士の交流会)	723	69.2	19.6	11.2
③離乳食講習会	723	69.0	19.4	11.6
④妊産婦・乳幼児健康相談	723	63.3	24.2	12.4
⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」	723	38.6	49.2	12.2
⑥赤ちゃんの駅(オムツ替え、授乳スペースの提供)	723	62.7	26.0	11.3
⑦あおぞら保育(あそびにおいで)	723	66.8	21.3	11.9

## 【利用経験の有無】

単位：％

区分	有効回答数(件)	利用したことがある	利用したことがない	無回答
①かどまママパパ教室(妊婦教室)	723	20.1	60.0	19.9
②赤ちゃんランド(赤ちゃんとお母さん同士の交流会)	723	22.7	57.3	20.1
③離乳食講習会	723	20.3	58.8	20.9
④妊産婦・乳幼児健康相談	723	17.3	60.4	22.3
⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」	723	14.2	62.9	22.8
⑥赤ちゃんの駅(オムツ替え、授乳スペースの提供)	723	20.1	58.9	21.0
⑦あおぞら保育(あそびにおいで)	723	23.5	56.6	19.9

## 【今後の利用希望】

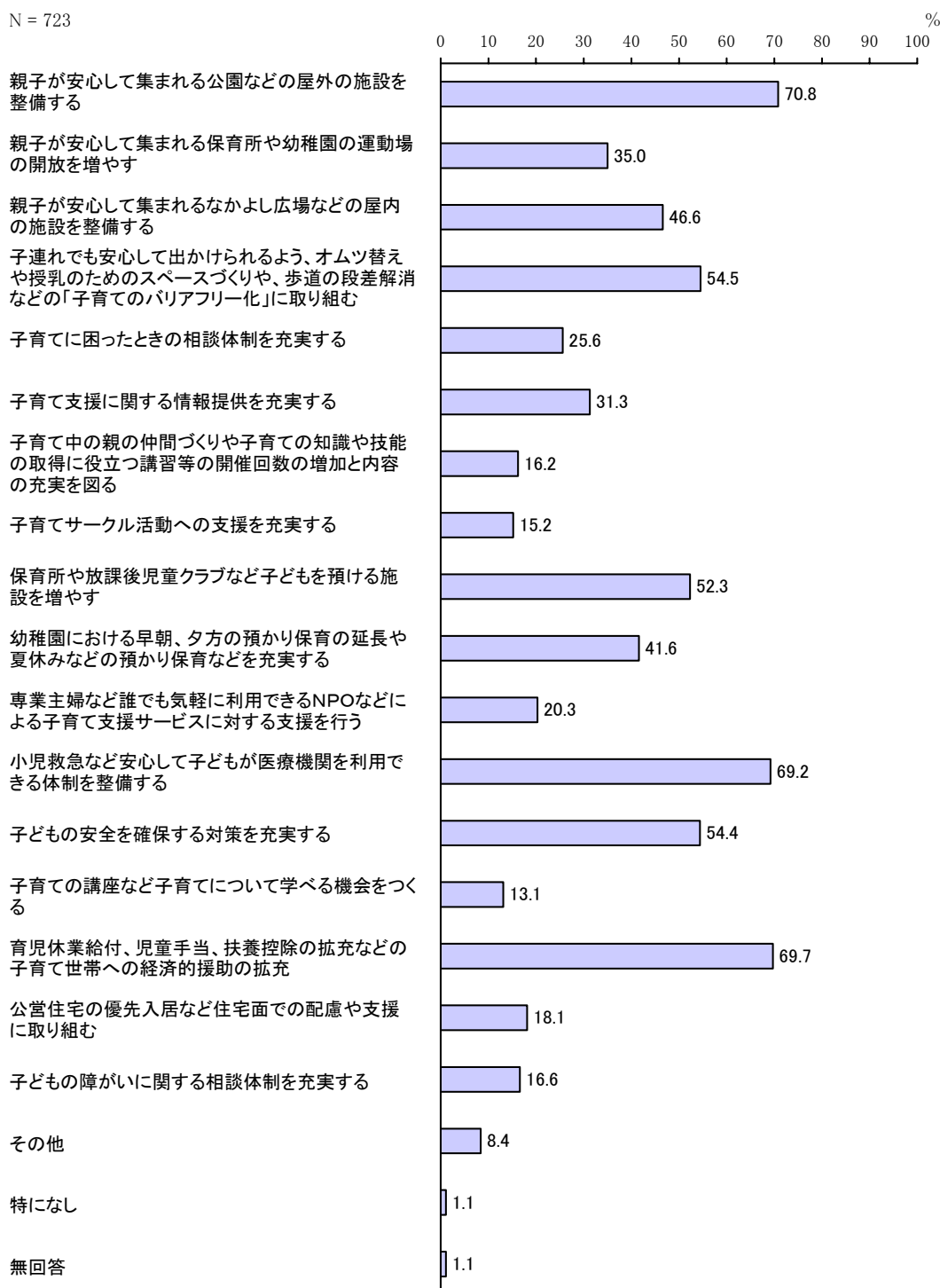
単位：％

区分	有効回答数(件)	今後利用したい	今後利用したいとは思わない	無回答
①かどまママパパ教室(妊婦教室)	723	11.8	62.7	25.6
②赤ちゃんランド(赤ちゃんとお母さん同士の交流会)	723	20.6	53.1	26.3
③離乳食講習会	723	16.3	58.5	25.2
④妊産婦・乳幼児健康相談	723	24.3	49.7	26.0
⑤門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」	723	27.5	47.0	25.4
⑥赤ちゃんの駅(オムツ替え、授乳スペースの提供)	723	38.2	37.9	23.9
⑦あおぞら保育(あそびにおいで)	723	37.9	38.9	23.2

## (10) 市役所などへの要望について

問 33 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(あてはまる番号すべてに○)

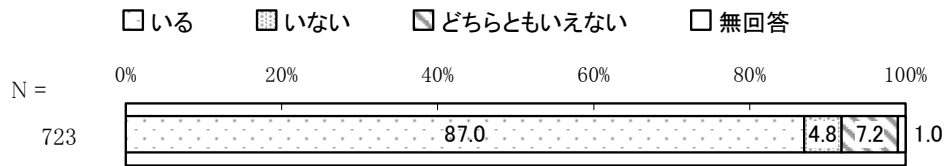
充実してほしい子育て支援サービスは、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」の割合が高くなっています。



(11) 封筒のあて名のお子さんの健康について

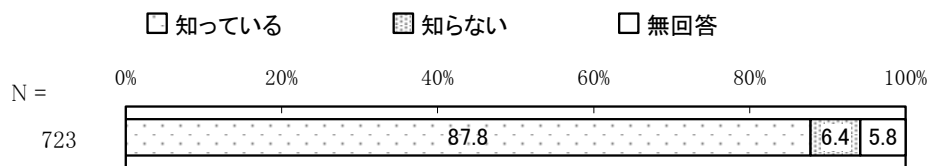
問 34 かかりつけの医師はいますか。(1つに○)

かかりつけの医師が「いる」人の割合が9割弱となっています。



問 36 休日診療を知っていますか。(1つに○)

休日診療の認知度は9割弱となっています。

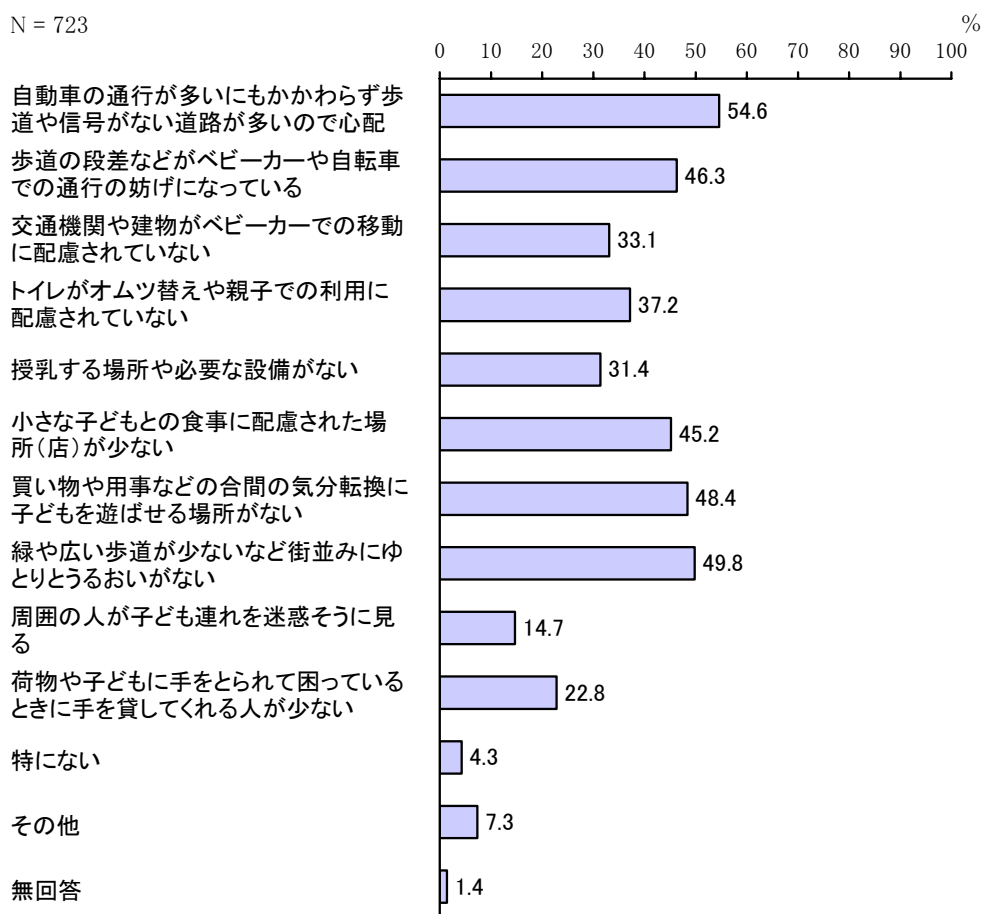


## (12) 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

問 37 あて名のお子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

外出時の困難な事柄は、「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」の割合が最も高く、「緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとうるおいがない」「買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が続いています。

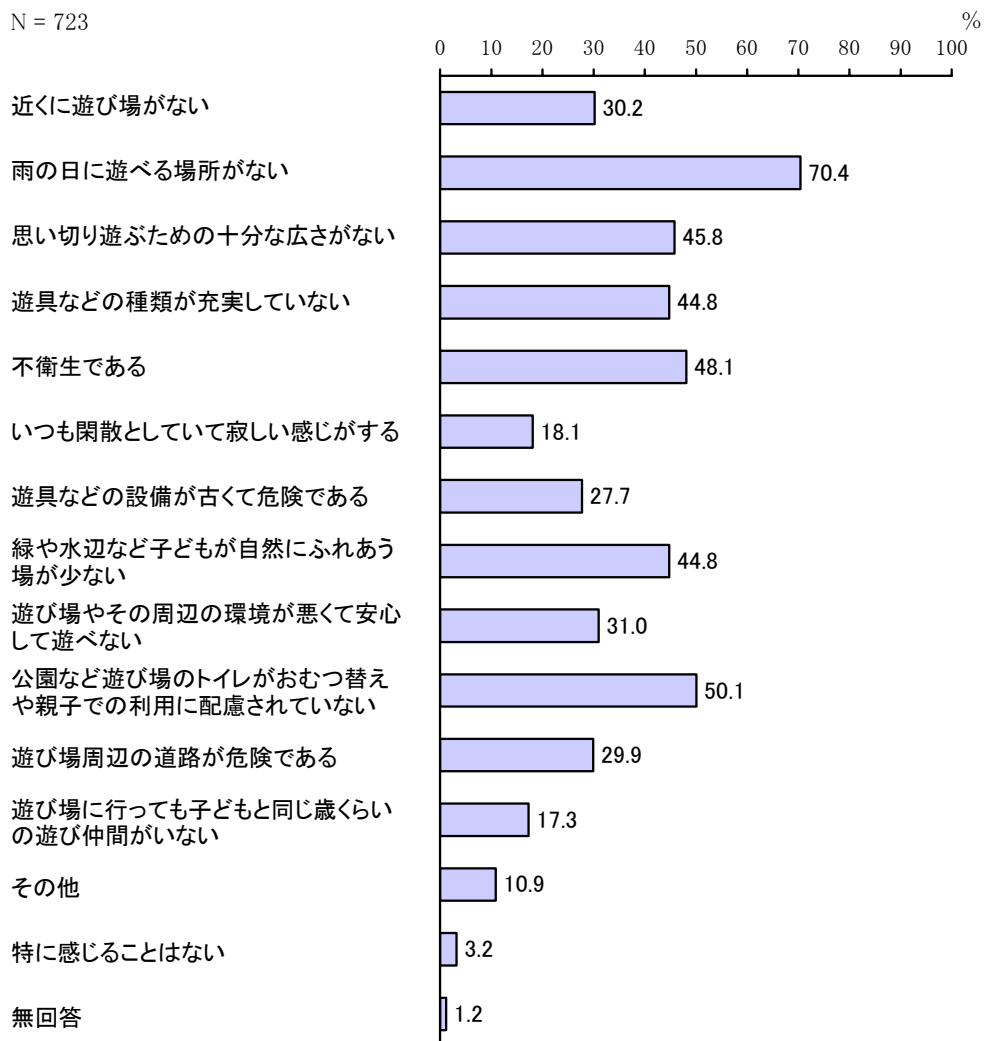
N = 723





問 39 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

子どもの遊び場について日ごろ感じることは、「雨の日に遊べる場所がない」の割合が最も高く、7割を占めています。

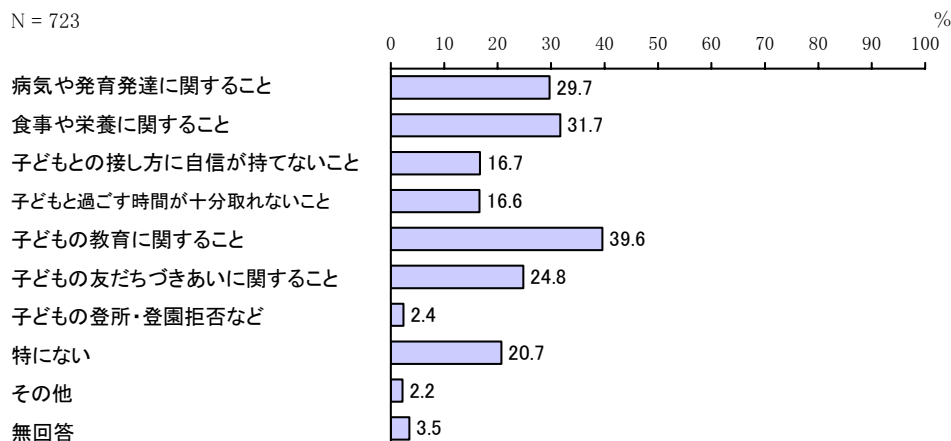


### (13) 子育てに対する意識について

問 42 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

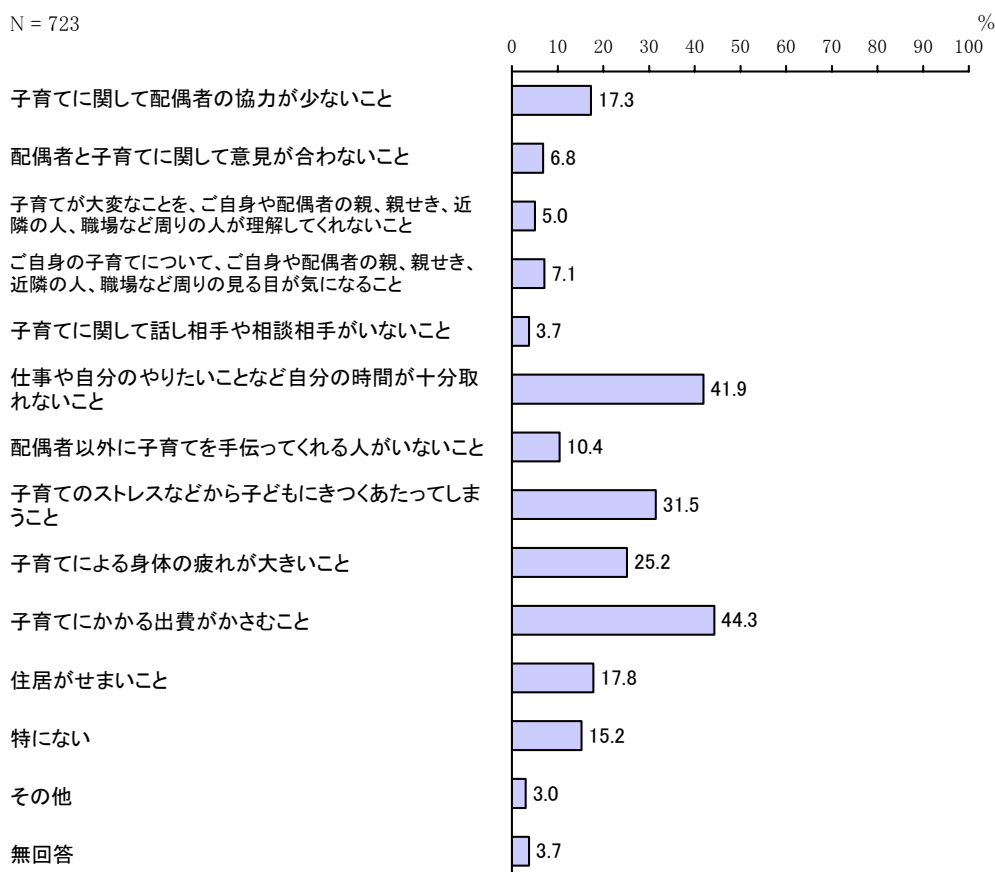
#### ①子どもに関すること

子どもに関する日常の悩みは、「子どもの教育に関すること」の割合が最も高く、約4割となっています。



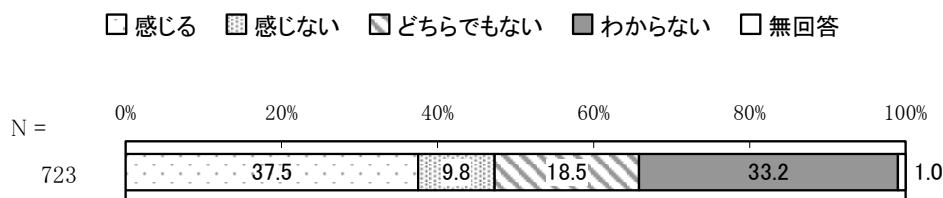
#### ②ご自身に関すること

自分自身の日常の悩みは、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」「子育てにかかる出費がかさむこと」の割合が高くなっています。



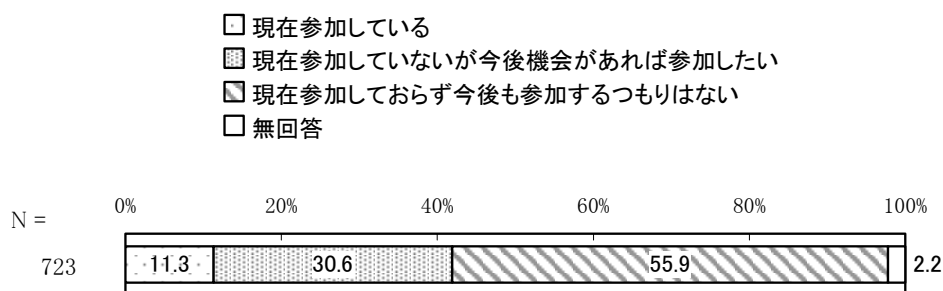
**問 44 お住まいの地域で、子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じますか。(1つに○)**

子どもが巻き込まれる事故や犯罪が増加していると感じている人の割合（「感じる」と「まあまあ感じる」の合計）は、47.3%となっています。



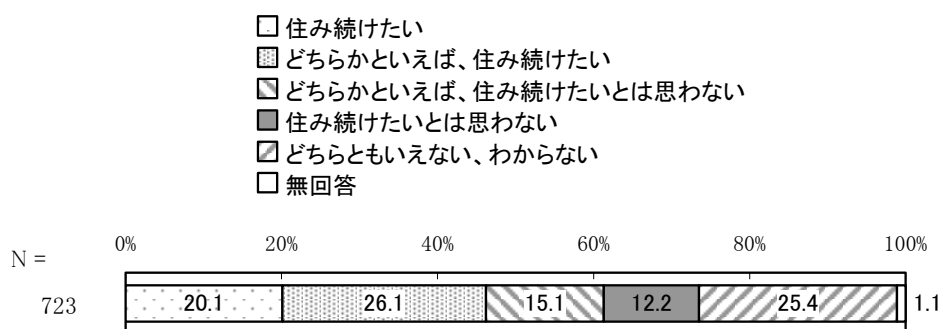
**問 45 あなたは、子育てサークルなど自主的な活動に参加していますか。(1つに○)**

子育てサークルなど自主的な活動への参加状況は、11.3%となっています。また、「現在参加していないが今後機会があれば参加したい」の割合は、30.6%となっています。



**問 46 あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)**

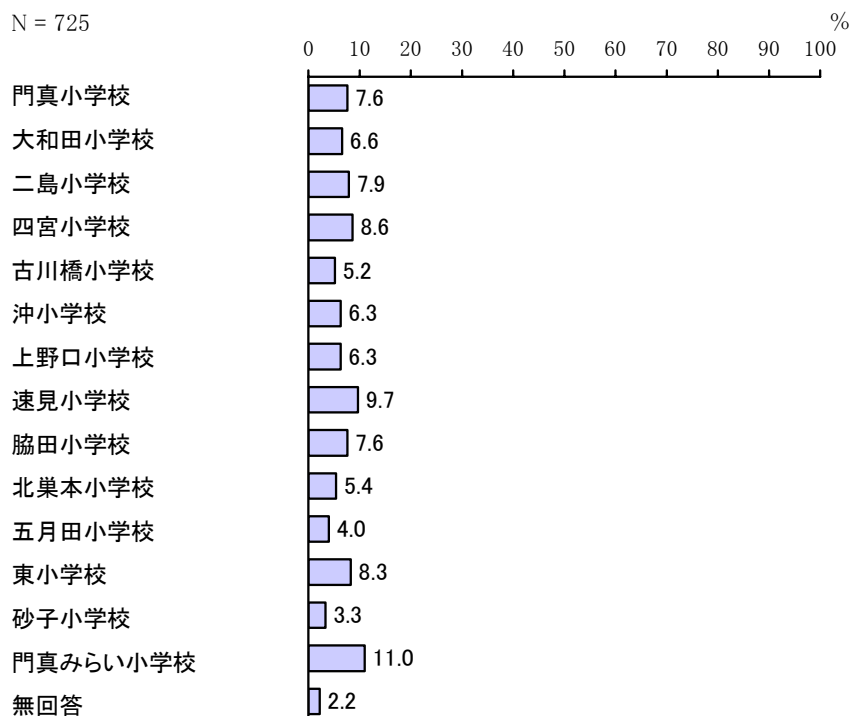
門真市での定住意向がある人の割合（「住み続けたい」と「どちらかといえば、住み続けたい」の合計）は、46.2%となっています。



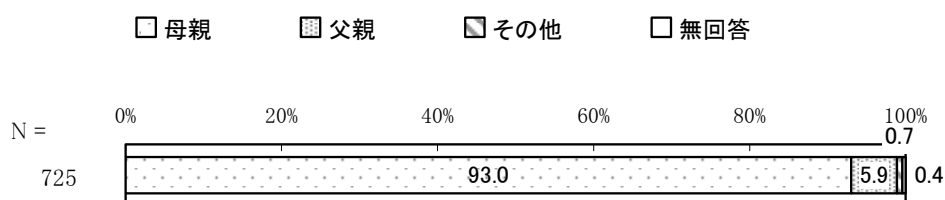
## 2 小学生

### (1) ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

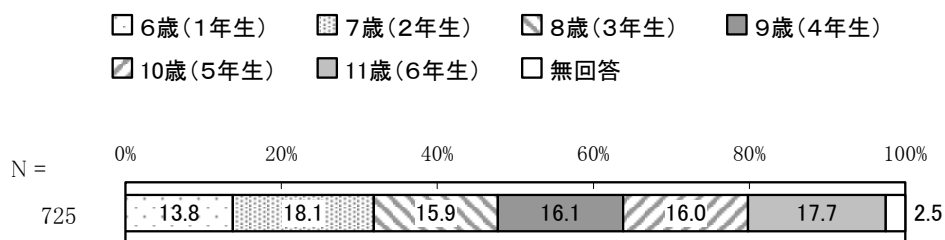
問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。



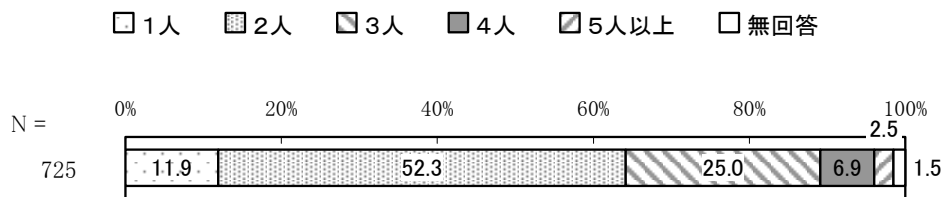
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



問3 封筒のあて名のお子さんの生年月月についてお答えください。

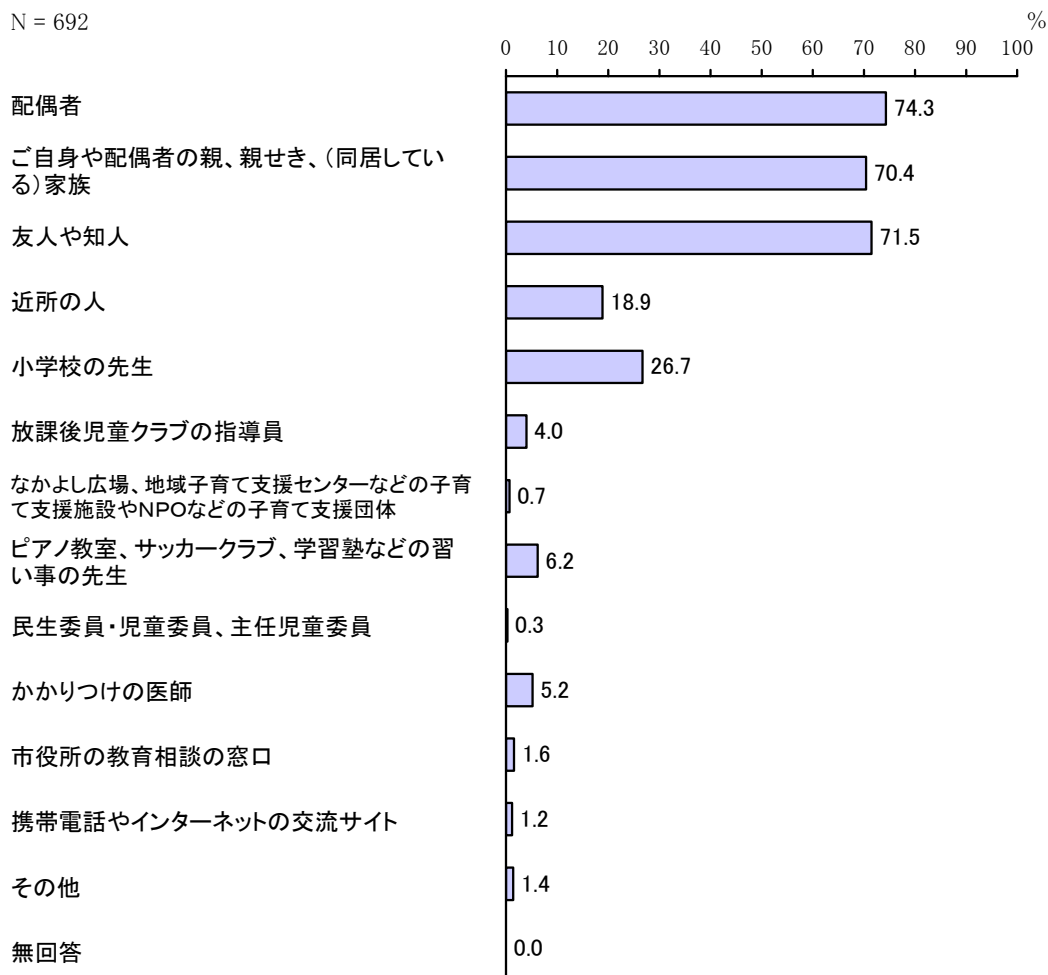


**問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。**



**問8-1 気軽に相談できる人や場所はどなた（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）**

相談相手や相談先は「配偶者」「ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」「友人や知人」の割合が高く、次いで「小学校の先生」の割合が高くなっています。



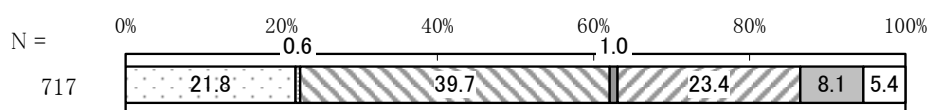
**問9 封筒のあて名のお子さんの保護者の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。**

母親の就労状況は、「パート・アルバイトなどで働いている」の割合が最も高く、次いで「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が高くなっています。

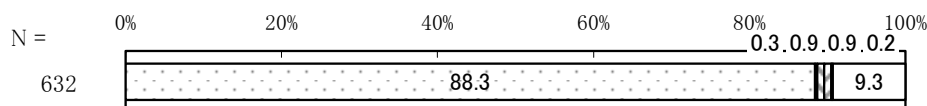
父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」の割合が約9割を占めています。

- フルタイムで働いている
- フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
- パート・アルバイトなどで働いている
- パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
- 以前は働いていたが、今は働いていない
- これまで働いたことがない
- 無回答

**①母親**



**②父親**



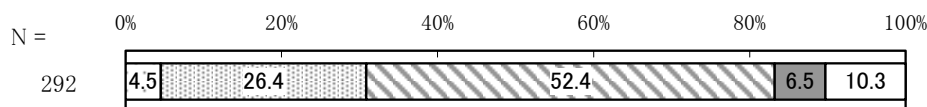
**問10 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つに○)**

母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」の割合が最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が高くなっています。

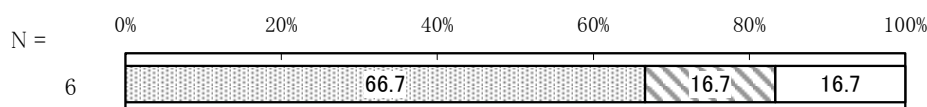
父親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が最も高くなっています。

- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
- パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

**①母親**



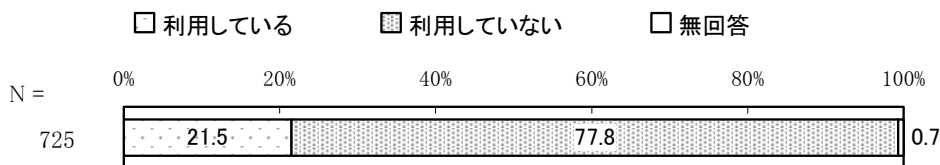
**②父親**



## (2) 封筒のあて名のお子さんの放課後児童クラブの利用について

問 12 平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブを利用されていますか。（1つに○）

平日に放課後児童クラブを「利用している」人の割合は、21.5%となっています。



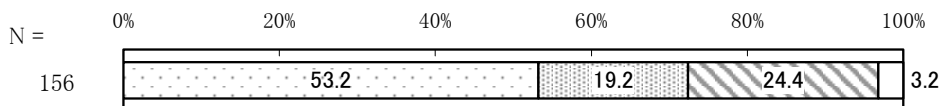
問 13-2 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（1つに○）

土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望について、土曜日に「ほぼ毎週利用したい」の割合は19.2%、「月に1～2回は利用したい」の割合は24.4%となっています。

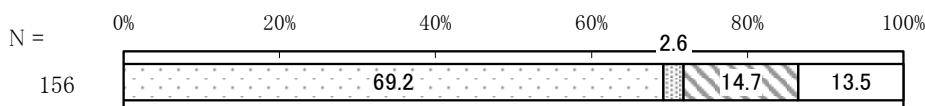
日曜日・祝日の利用希望は、「月に1～2回は利用したい」の割合が14.7%となっています。長期休暇期間中（夏休みなど）の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」の割合が73.1%となっています。

□ 利用する必要はない      ■ ほぼ毎週利用したい  
 □ 月に1～2回は利用したい      □ 無回答

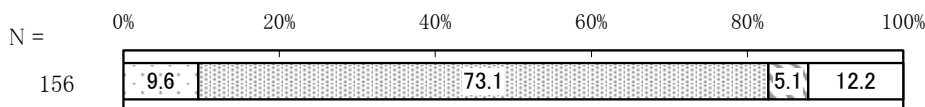
### ①土曜日



### ②日曜日・祝日

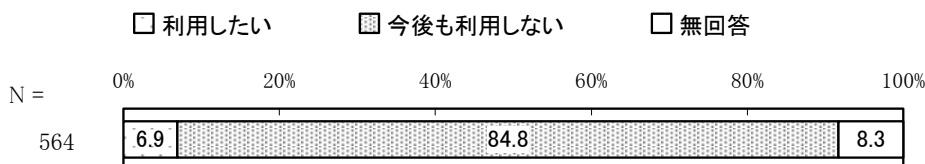


### ③長期休暇期間中（夏休みなど）



問 14-1 封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。（1つに○）

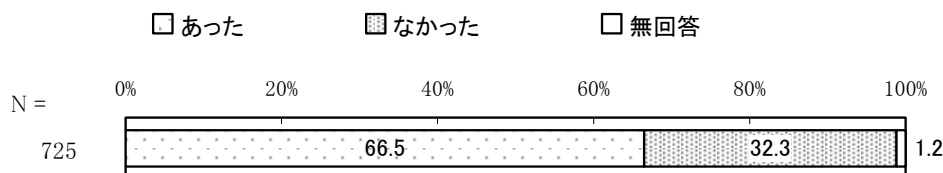
放課後児童クラブの利用を希望する人の割合は、6.9%となっています。



### (3) 封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応などについて

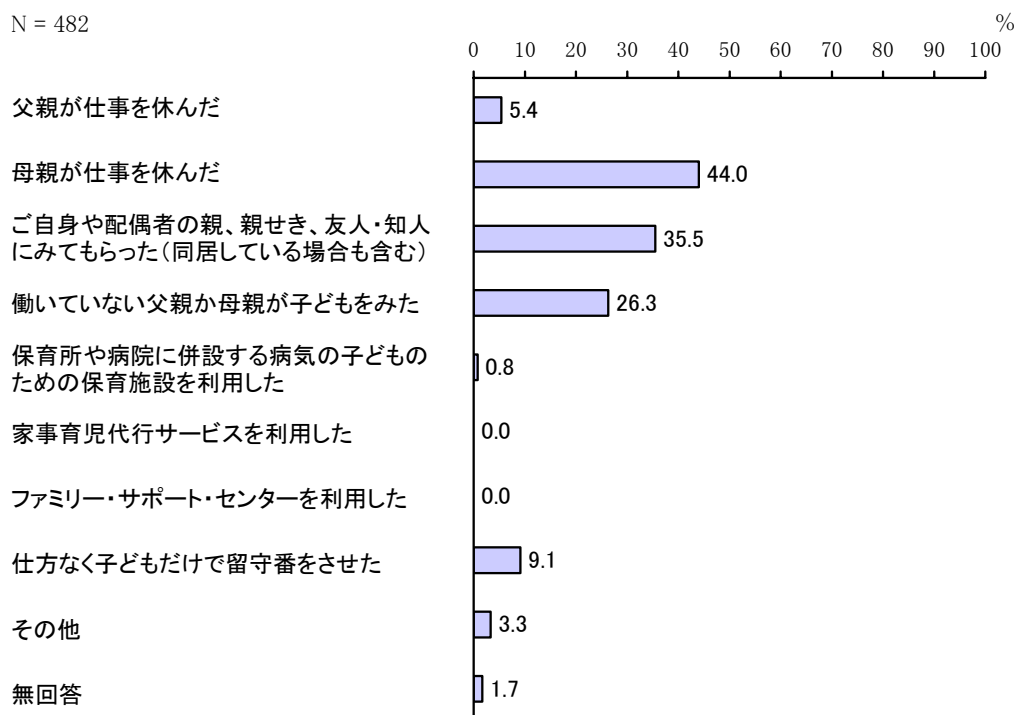
問 15 封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。  
この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことが「あった」人の割合は66.5%となっています。



問 15-1 この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

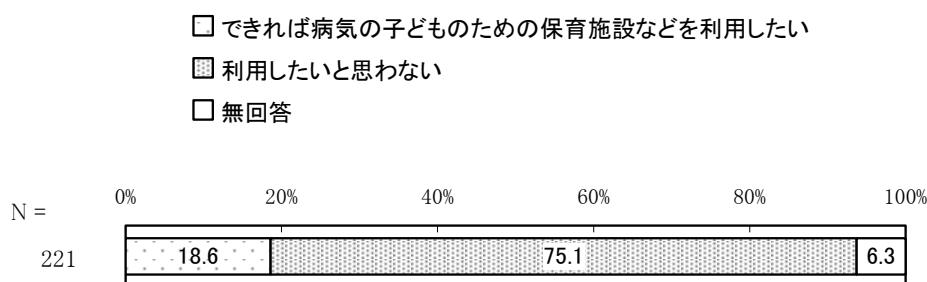
お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」の割合が最も高くなっています。





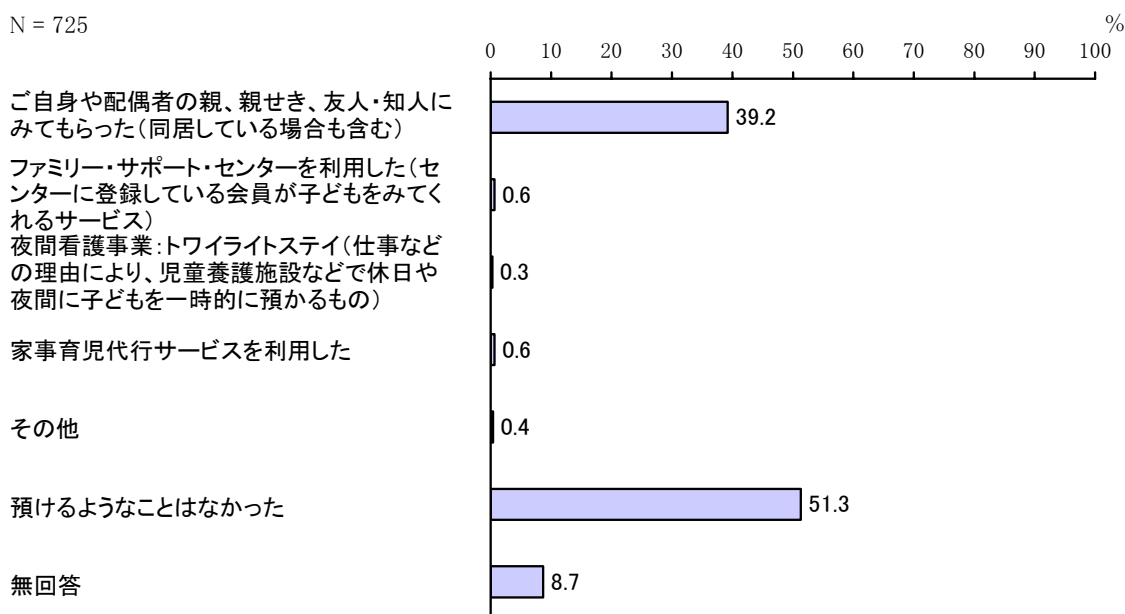
問 15-2 そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。(1つに○)

お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかった場合、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と感じる人の割合は、18.6%となっています。



問 16 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。)(あてはまる番号すべてに○)

私用、自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由としてサービスを利用した状況について、「預けるようなことはなかった」の割合が約5割となっています。一方、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」の割合が約4割となっています。

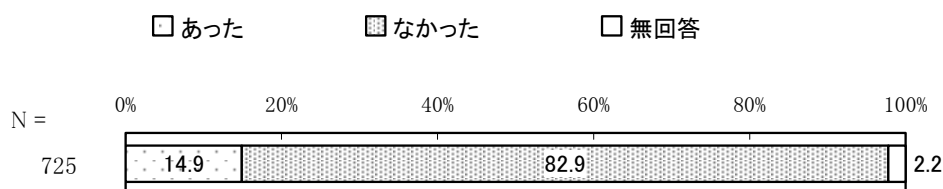


問 17 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あったか、なかったかについてお答えください。(あてはまるものすべてに○) また、あった場合、その対処方法についてもお答えください。

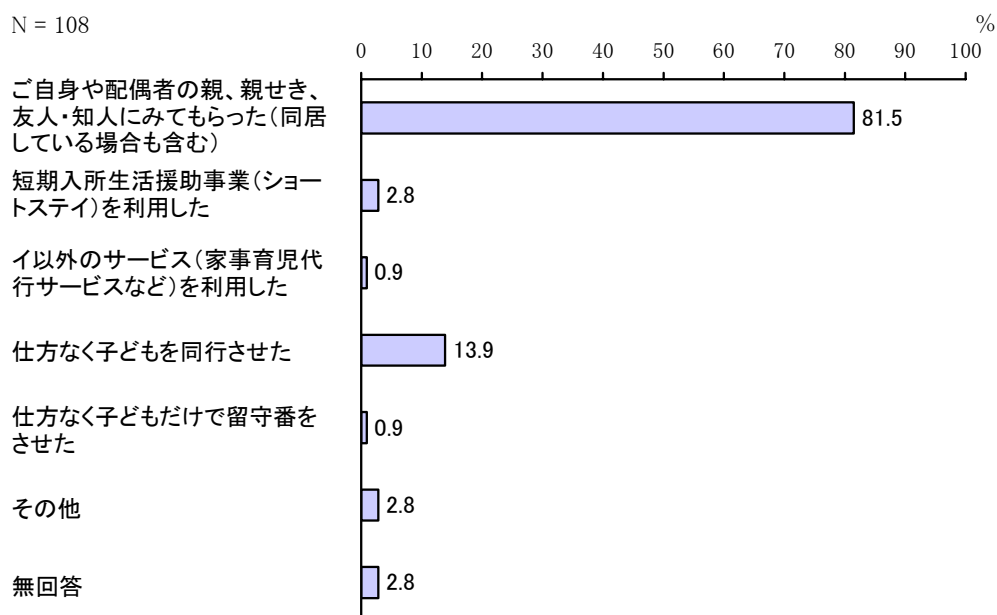
冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことが「あった」人の割合は14.9%となっています。

「あった」場合の対処方法は、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」の割合が約8割を占めています。

### 【有無】



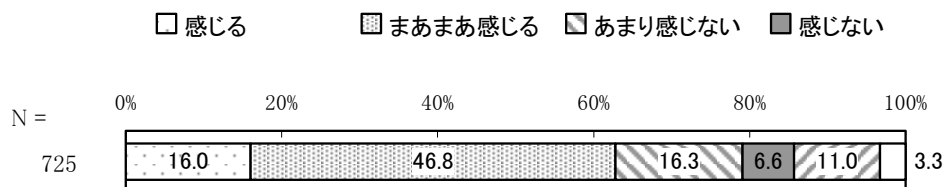
### 【対処方法】



#### (4) 仕事と子育ての両立について

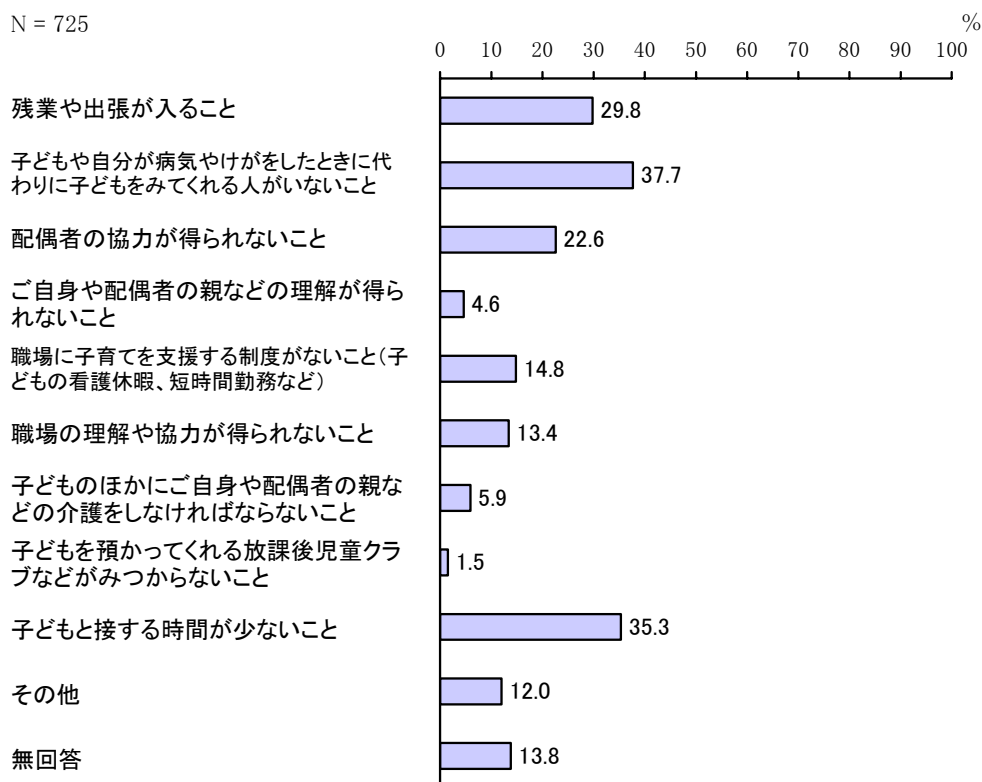
問20 あなたの家族では、仕事と子育ての両立ができていますか。(1つに○)。

仕事と子育ての両立ができていて感じる人の割合(「感じる」と「まあまあ感じる」の合計)は、62.8%となっています。



問21 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

仕事と子育てを両立させる上での課題は、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」「子どもと接する時間が少ないこと」の割合が高くなっています。



## (5) 市役所などへの要望について

問 22 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。(あてはまる番号すべてに○)

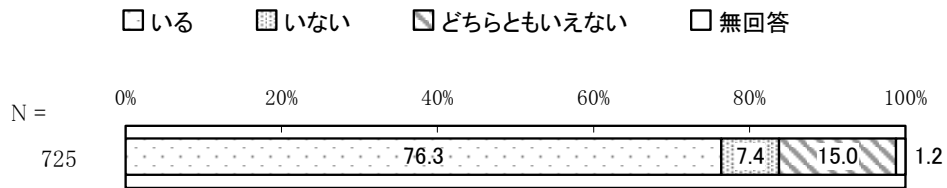
充実してほしい子育て支援サービスは、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」「子どもの安全を確保する対策を充実する」「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」の割合が高くなっています。



## (6) 封筒のあて名のお子さんの健康について

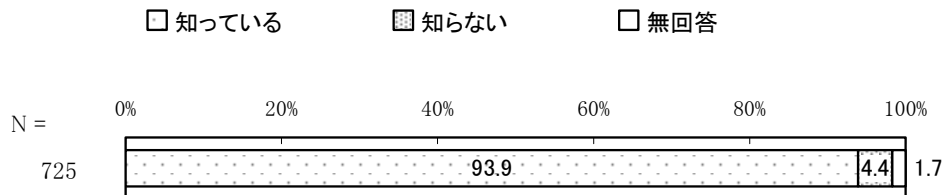
### 問 23 かかりつけの医師はいますか。(1つに○)

かかりつけの医師が「いる」人の割合が7割強となっています。



### 問 25 休日診療を知っていますか。(1つに○)

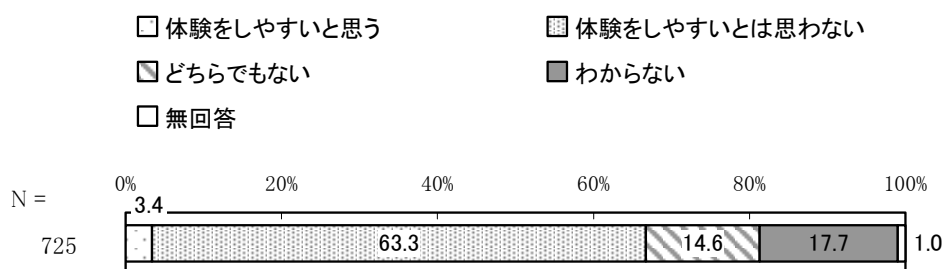
休日診療の認知度は、9割強となっています。



## (7) 封筒のあて名のお子さんの地域での自然体験などへの参加や子育て支援サービスなどの利用について

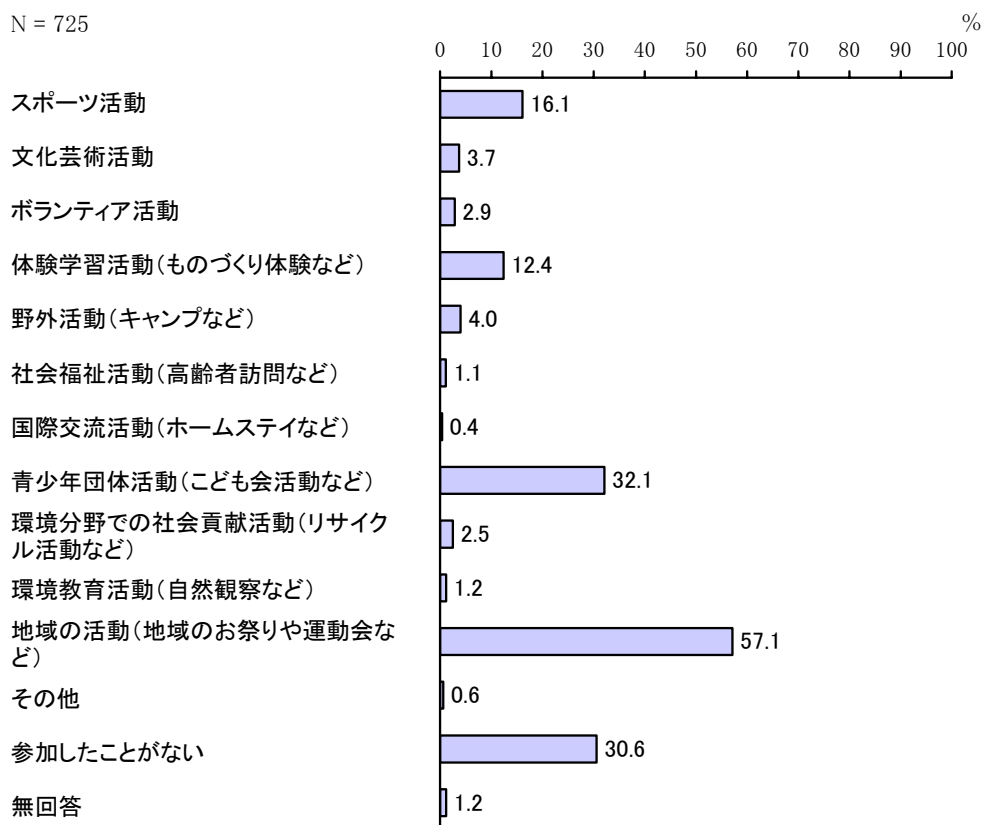
問 27 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。(1つに○)

子どもにとって自然、社会、文化などの体験のしやすさについては、「体験をしやすいとは思わない」の割合が最も高くなっています。



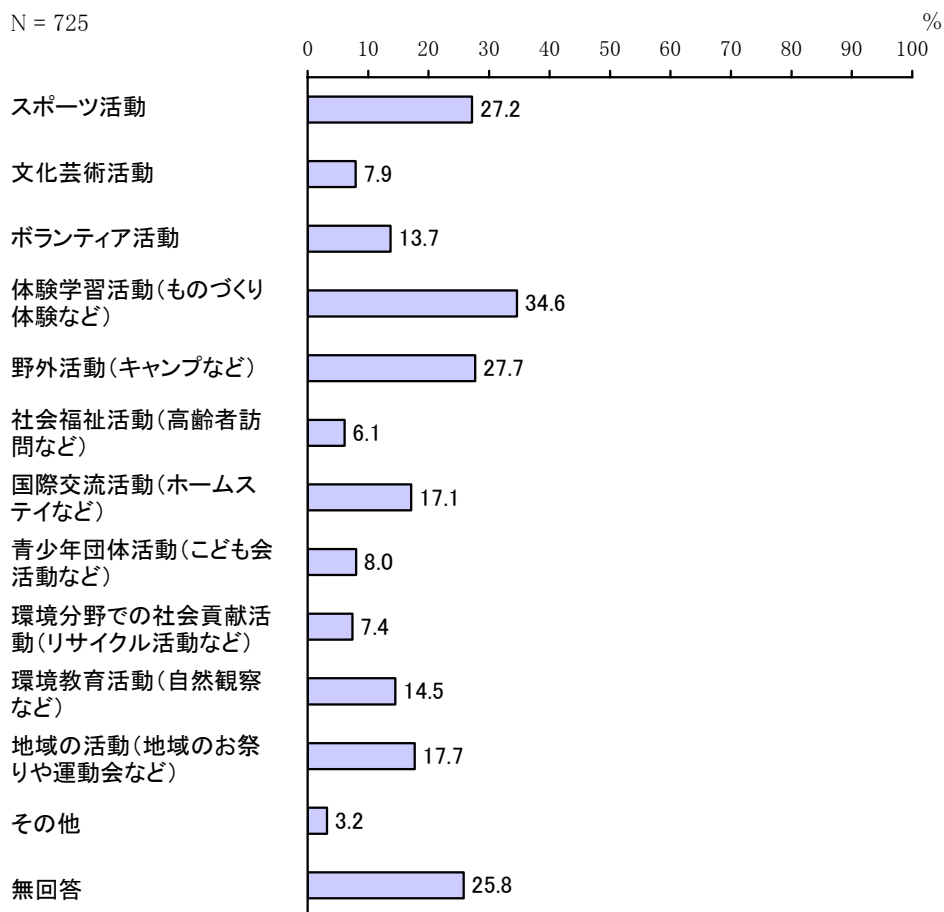
問 28 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動は、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」の割合が最も高くなっています。



問 29 お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

今後参加させたい地域での自然体験、社会参加、文化活動は、「体験学習活動（ものづくり体験など）」の割合が最も高くなっています。



問 30 各サービスや事業の認知度・利用度についておうかがいします。下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。また、今後、利用したいと思うものはありますか。(①～④のA、B、Cそれぞれについて1つに○)

サービスや事業の認知度・利用度ともに、他に比べて、②かどま土曜自学自習室サタスタの割合が高くなっています。

利用意向は、他に比べて、③門真市子ども英会話講座「KEIK」、④子ども理科講座「ノーベル」の割合が高く、4割を超えています。

### 【認知度】

単位：％

区分	有効回答数(件)	知っている	知らない	無回答
①門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」	725	16.1	79.6	4.3
②かどま土曜自学自習室サタスタ	725	78.3	18.3	3.3
③門真市子ども英会話講座「KEIK」	725	32.7	62.9	4.4
④子ども理科講座「ノーベル」	725	14.9	80.4	4.7

### 【利用経験の有無】

単位：％

区分	有効回答数(件)	利用したことがある	利用したことがない	無回答
①門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」	725	2.9	81.9	15.2
②かどま土曜自学自習室サタスタ	725	15.4	74.9	9.7
③門真市子ども英会話講座「KEIK」	725	2.9	83.2	13.9
④子ども理科講座「ノーベル」	725	5.0	80.6	14.5

### 【今後の利用希望】

単位：％

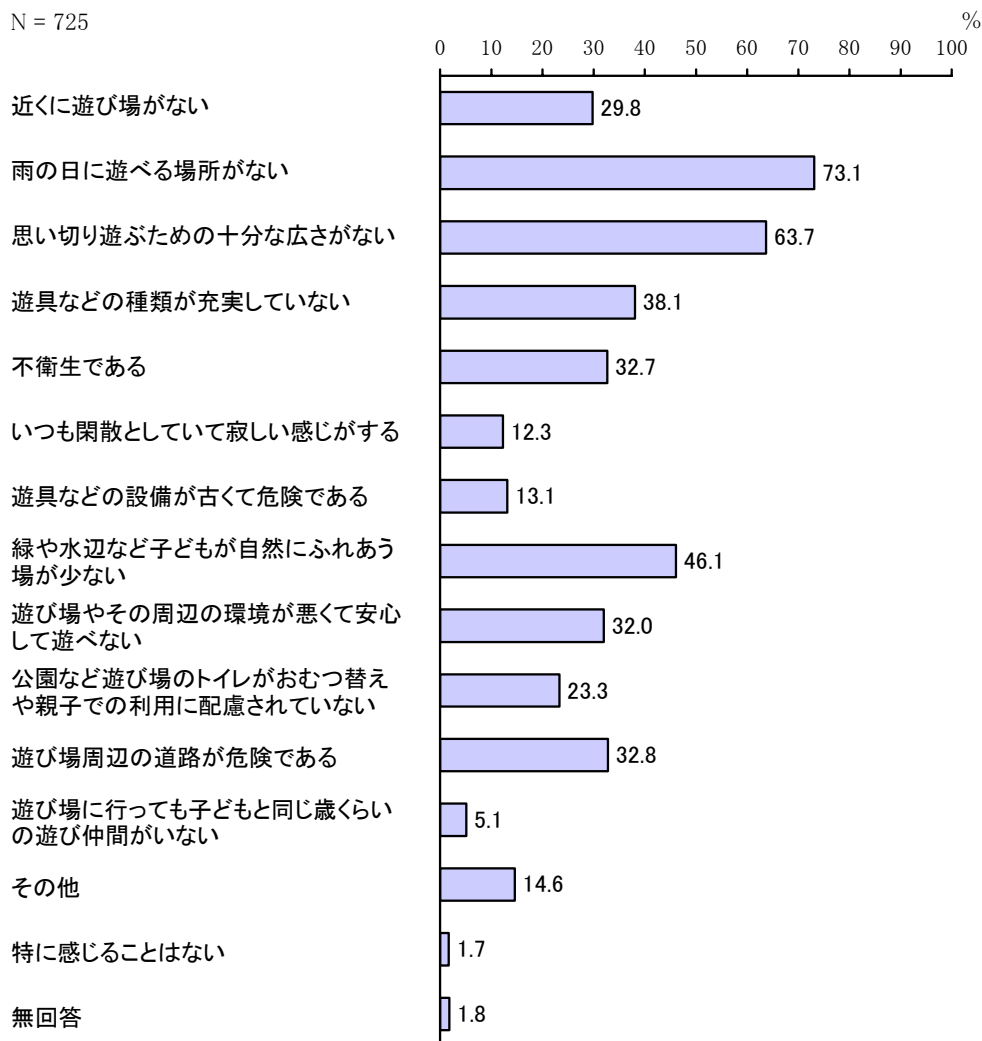
区分	有効回答数(件)	今後利用したい	今後利用したいとは思わない	無回答
①門真市子育て応援ポータルサイト「すくすくかどまっ子ナビ」	725	22.2	60.3	17.5
②かどま土曜自学自習室サタスタ	725	37.9	49.7	12.4
③門真市子ども英会話講座「KEIK」	725	42.8	43.9	13.4
④子ども理科講座「ノーベル」	725	43.3	42.9	13.8



## (8) 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

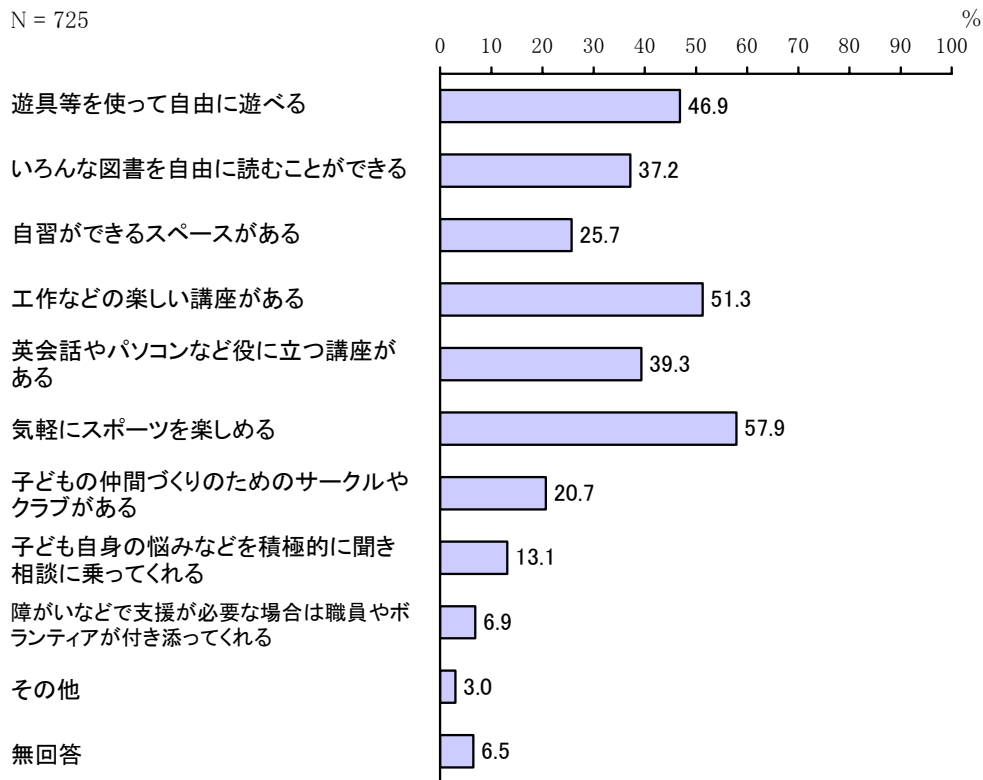
問 32 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

子どもの遊び場について日ごろ感じることは、「雨の日に遊べる場所がない」の割合が最も高く、7割強を占めています。次いで、「思い切り遊ぶための十分な広さがない」の割合が高くなっています。



問 33 公民館などの公共施設でどのような企画やサービスがあれば利用してみたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

公民館などの公共施設などにおける利用したいサービスなどは、「気軽にスポーツを楽しめる」「工作などの楽しい講座がある」の割合が高く、5割を超えています。

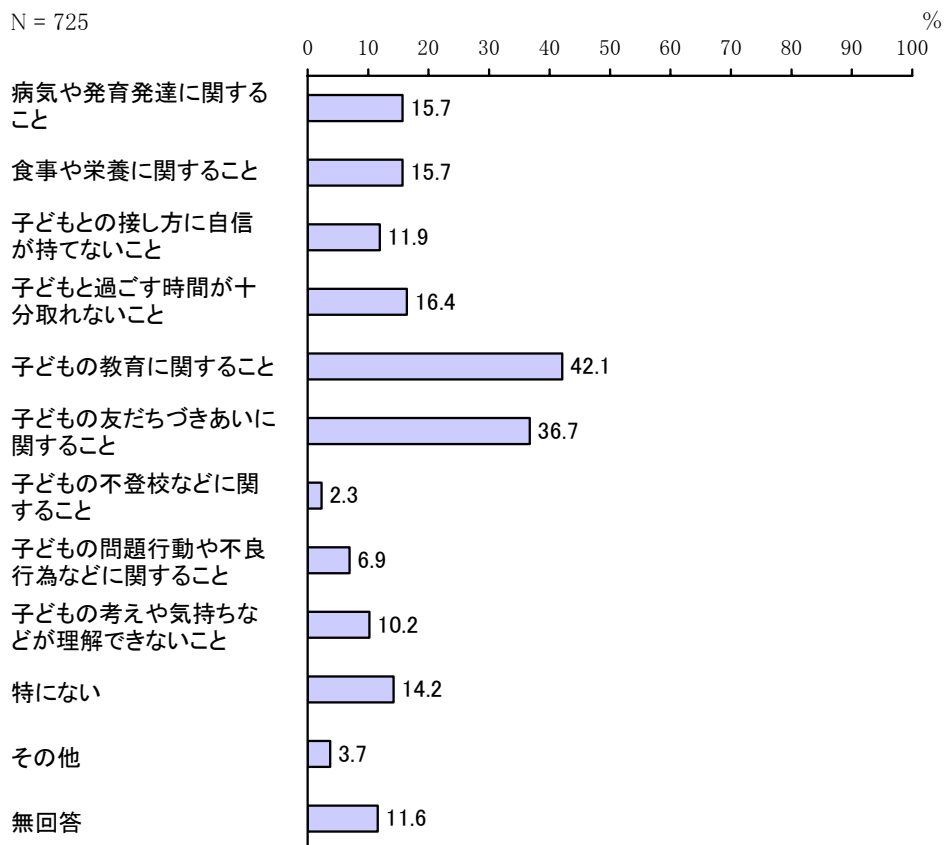


## (9) 子育てに対する意識について

問 38 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(それぞれあてはまる番号すべてに○)

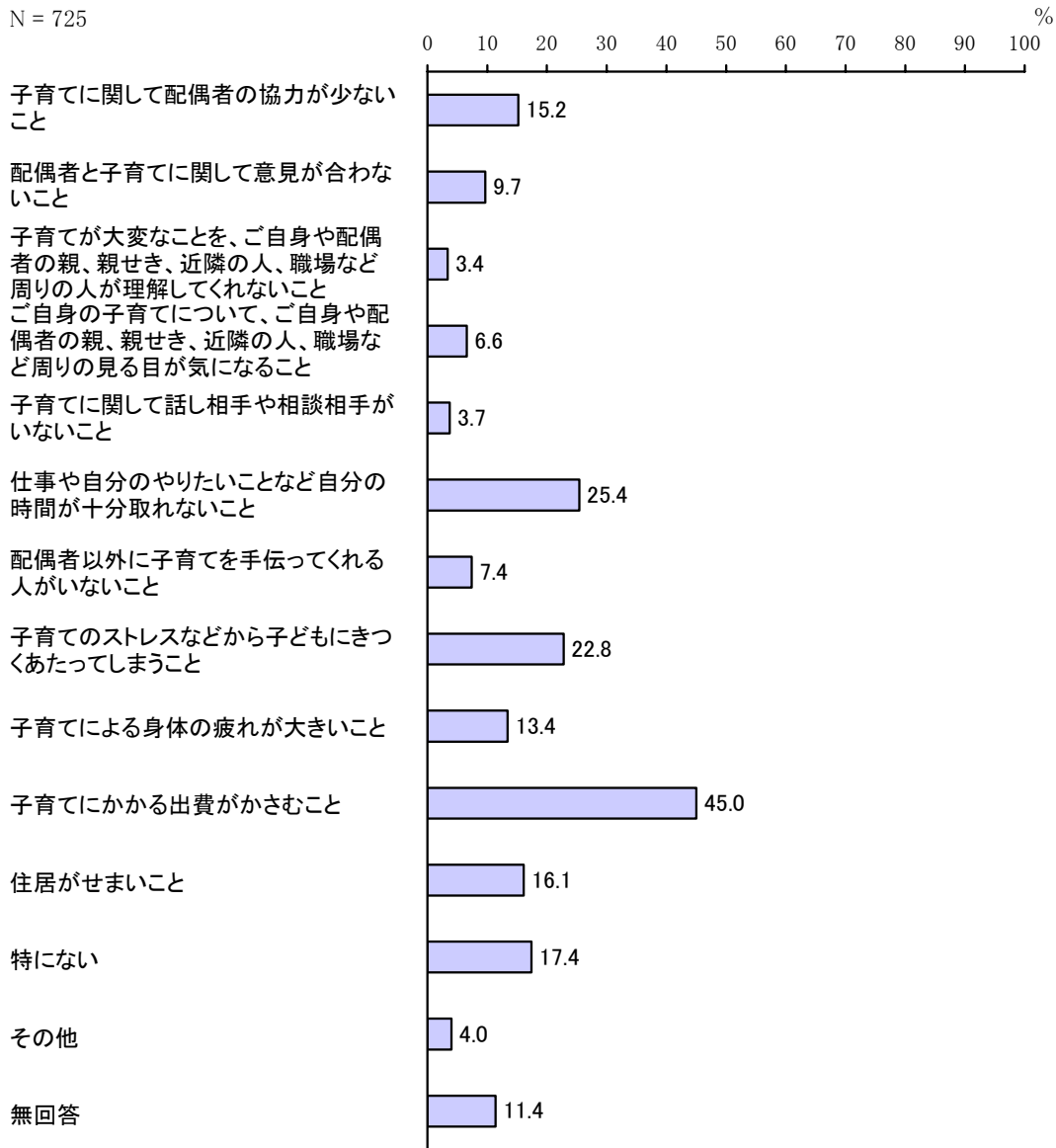
### ①子どもに関すること

子どもに関する日常の悩みは、「子どもの教育に関すること」の割合が最も高く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」の割合が高くなっています。



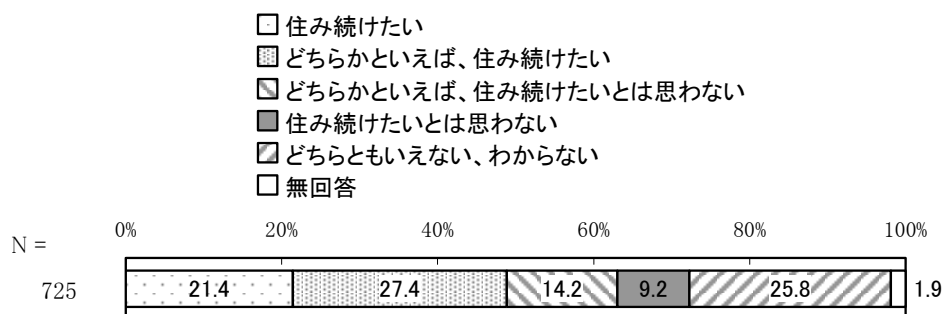
## ②ご自身に関すること

自分自身の日常の悩みは、「子育てにかかる出費がかさむこと」の割合が高く、4割強となっています。



### 問 42 あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

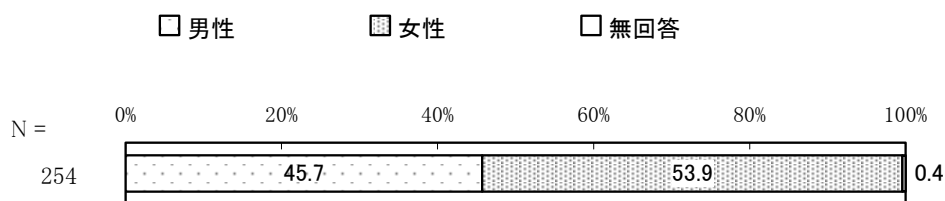
門真市での定住意向がある人の割合（「住み続けたい」と「どちらかといえば、住み続けたい」の合計）は、48.8%となっています。



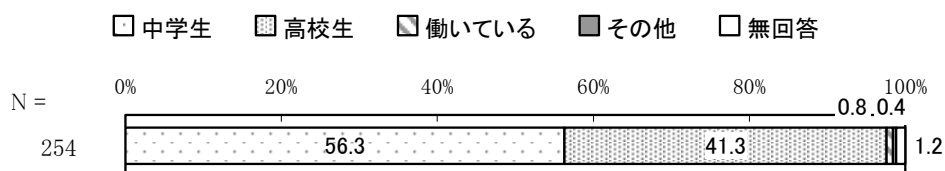
### 3 中高生

#### (1) あなた自身について

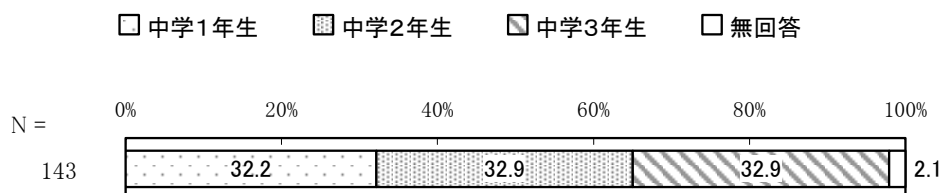
問1 あなたの性別は次のうちどれですか。(1つに○)



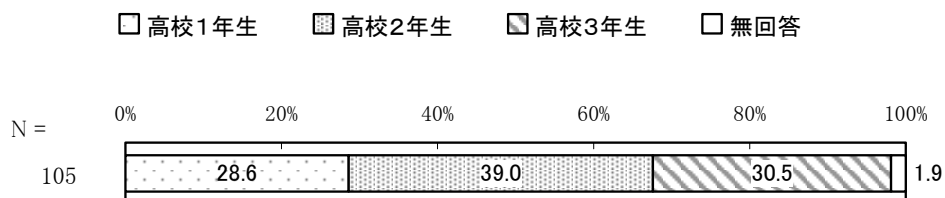
問2 あなたにあてはまるものをお答えください。(1つに○)



#### ①中学生



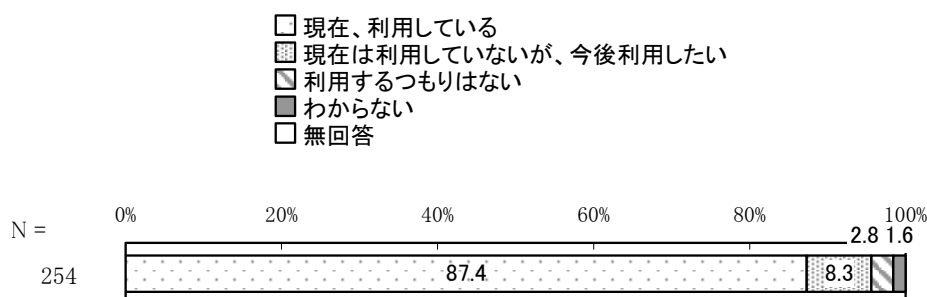
#### ②高校生



## (2) あなたの毎日の生活について

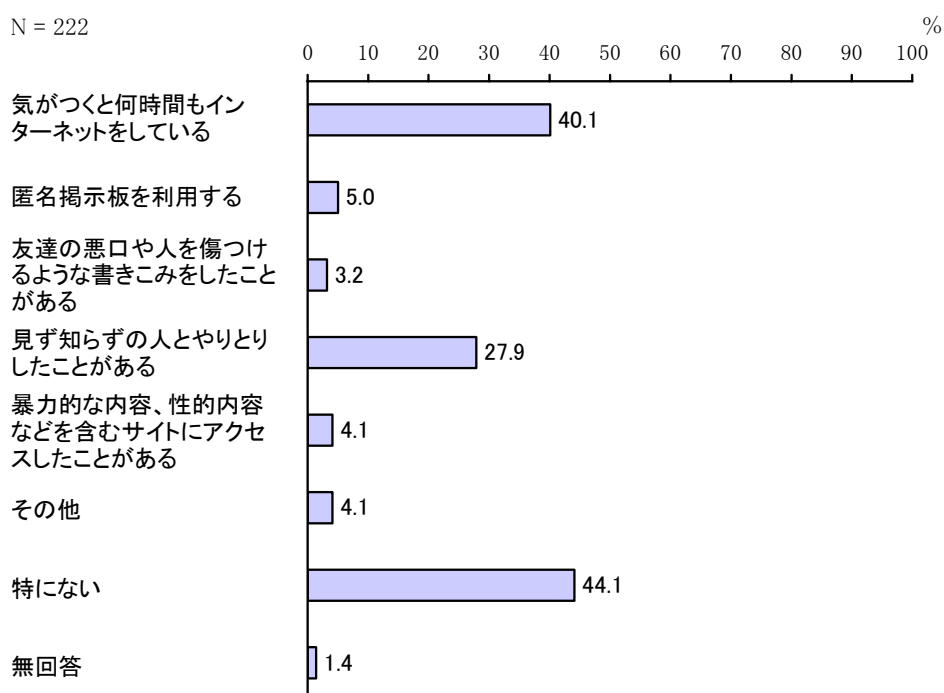
問8 あなたは携帯電話、パソコンでメールやインターネットを利用していますか。また、利用していない人は今後利用したいですか。(1つに○)

携帯電話、パソコンでメールやインターネットの利用状況について、「現在、利用している」の割合が9割弱を占めています。



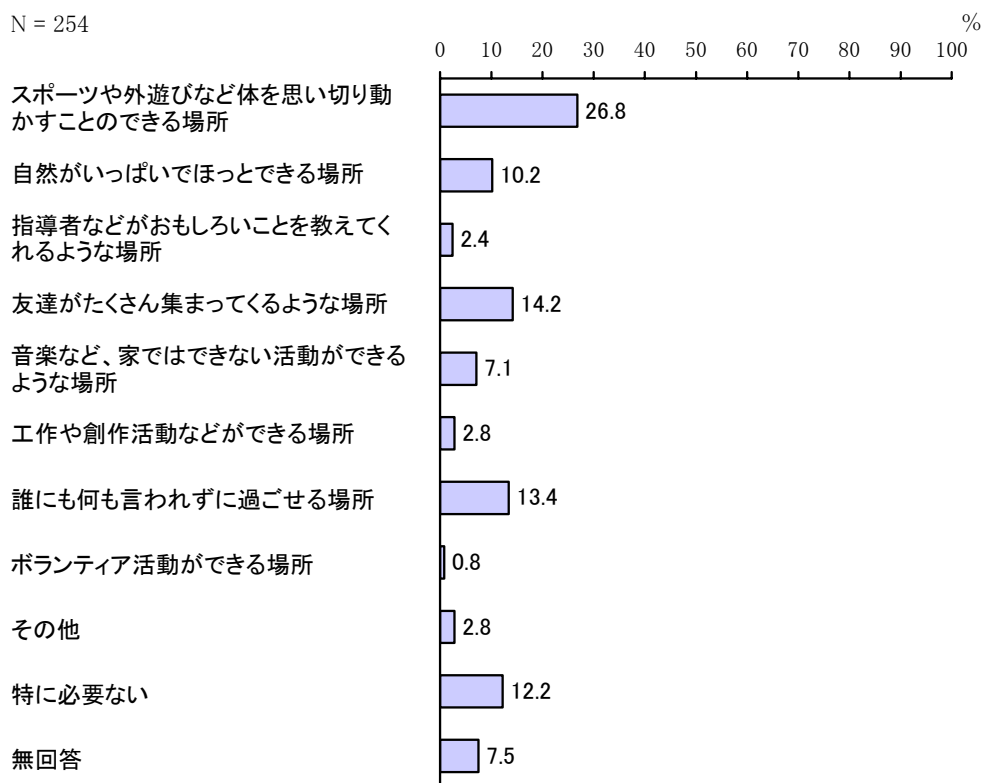
問8-1 次のような経験はありますか。(あてはまるものすべてに○)

携帯電話、パソコンでメールやインターネットを利用している中での経験について、「特にない」の割合が4割強となっています。一方、「気がつくとは時間もインターネットをしている」の割合も高くなっています。



**問9 あなたにとって今一番必要な場所はどれですか。(1つに○)**

今一番必要な場所は、「スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことのできる場所」の割合が最も高くなっています。



**問11 あなたは自分自身のことについてどう思いますか。(それぞれ1つに○)**

自己肯定感は、①自分のことが好きだ、②自分は人から必要とされていることについて、ともにそう思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）は、4割を超えています。

単位：%

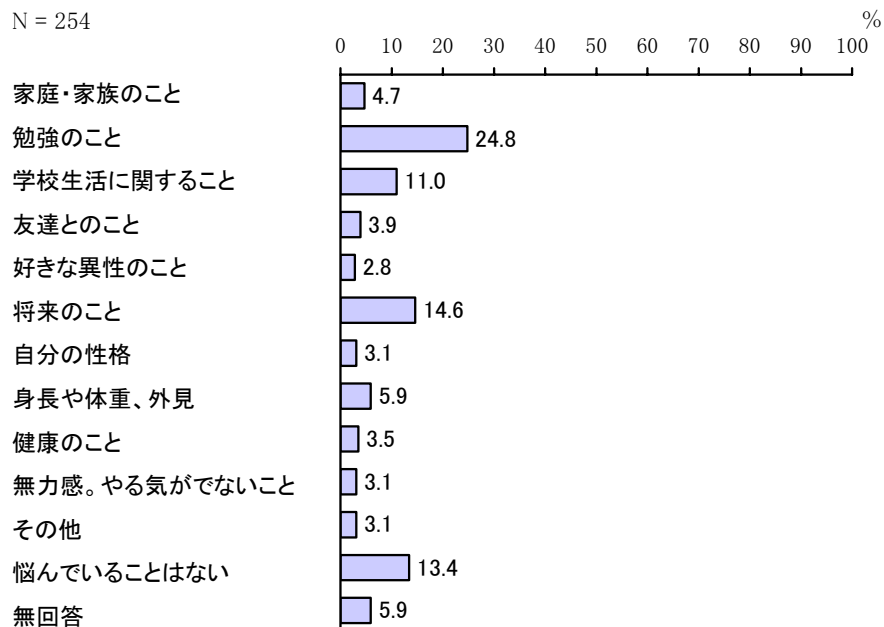
区分	有効回答数(件)	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそうおもわない	そう思わない	無回答
①自分のことが好きだ	254	16.9	23.6	36.6	11.0	11.4	0.4
②自分は人から必要とされている	254	10.6	33.9	34.3	13.8	7.1	0.4
③自分のことを誰もわかってくれない	254	2.0	10.6	29.5	27.6	29.9	0.4
④まわりの人とあまり違わないようにしている	254	6.7	17.3	32.7	27.6	15.4	0.4
⑤理想の自分に近づけている	254	7.9	22.8	42.9	15.0	11.0	0.4

**問 14 あなたが最近悩むのはどのようなことについてですか。また、その悩みは、主に誰に相談していますか。**

最近の悩みは、「勉強のこと」の割合が最も高くなっています。  
相談相手は、「学校の友達」「母親」の割合が高くなっています。

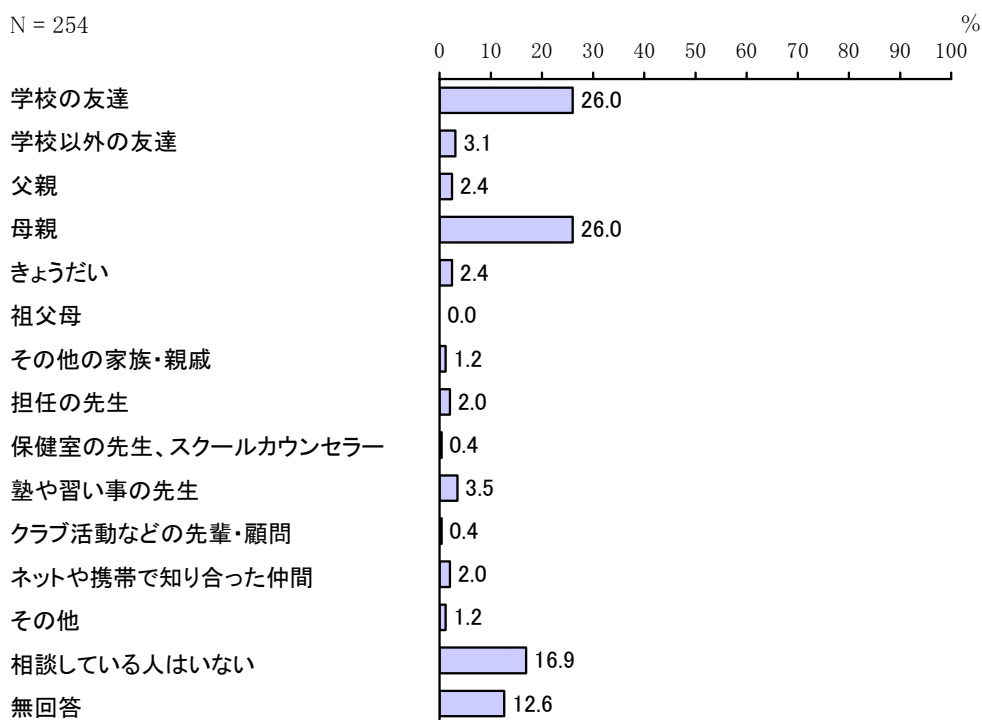
**【悩んでいること】【1位】**

N = 254



**【相談している人】【1位】**

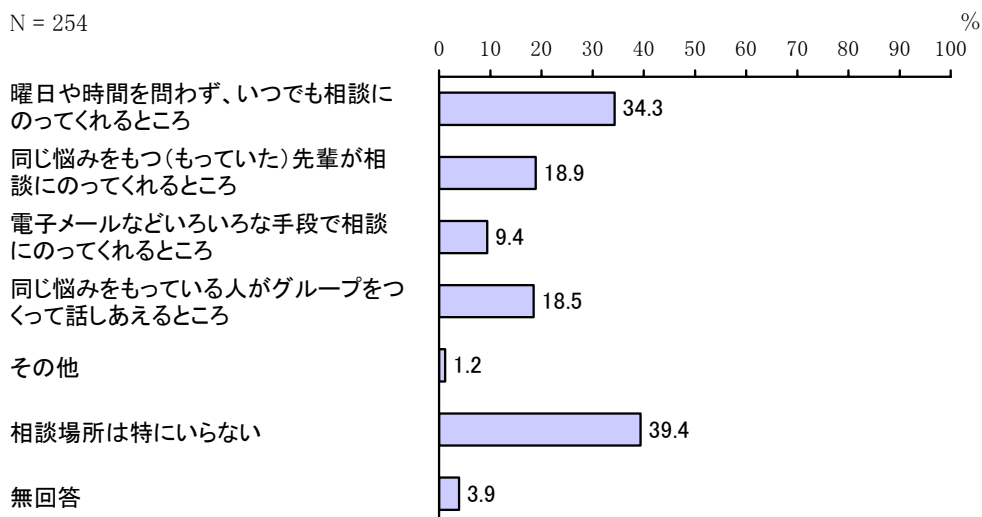
N = 254





**問 15 どのような相談場所があればよいとおもいますか。(あてはまるものすべてに○)**

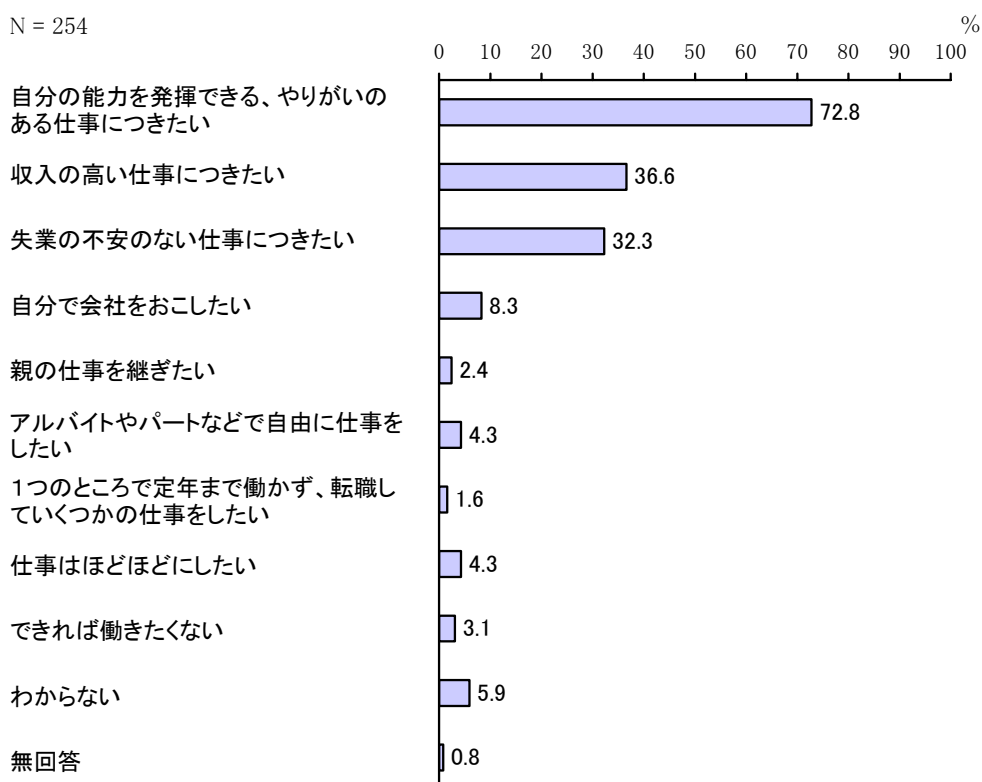
相談場所の希望は、「曜日や時間を問わず、いつでも相談にのってくれるところ」の割合が最も高くなっています。



**(3) 働くことや、結婚・子育てについて**

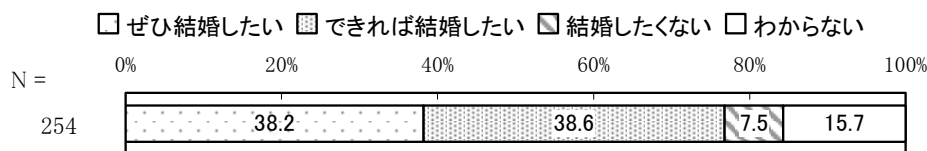
**問 21 あなたは将来、どういった仕事につきたいと思いますか。(もっとも近いもの3つまでに○)**

将来、つきたい仕事の希望は、「自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい」の割合が最も高くなっています。



**問 22 あなたは将来、結婚したいと思っていますか。(もっとも近いもの1つに○)**

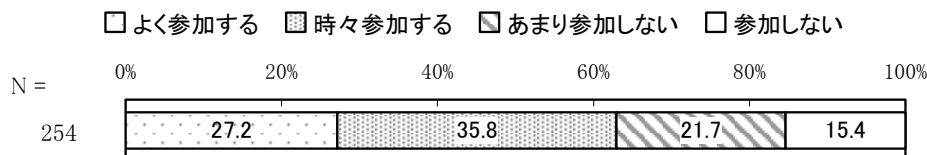
将来結婚を希望する人の割合（「ぜひ結婚したい」と「できれば結婚したい」の合計）は、76.8%となっています。



**(4) 地域での活動や門真市への想いについて**

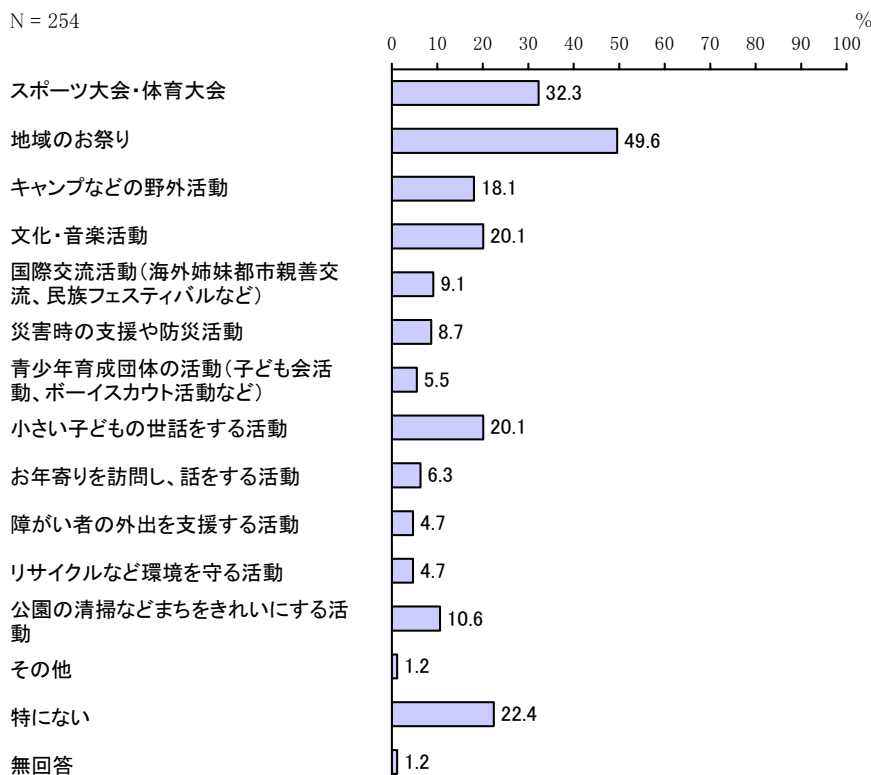
**問 27 地域のお祭りや行事に参加したことがありますか。(1つに○)**

地域のお祭りや行事への参加している人の割合（「よく参加する」と「時々参加する」の合計）は、63.0%となっています。



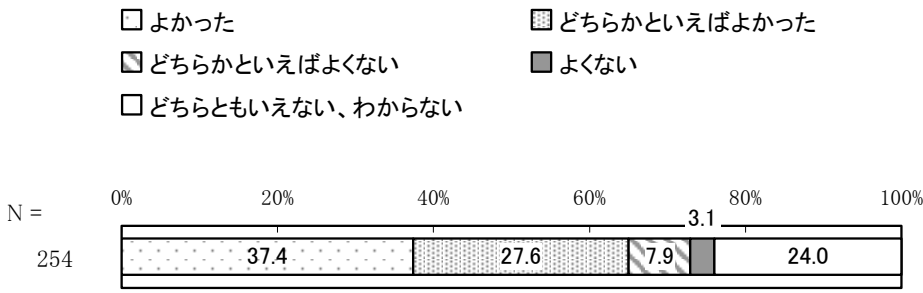
**問 28 今後、もしあれば参加したいと思う地域行事や活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

今後、参加したいと思う地域行事や活動は、「地域のお祭り」の割合が最も高くなっています。



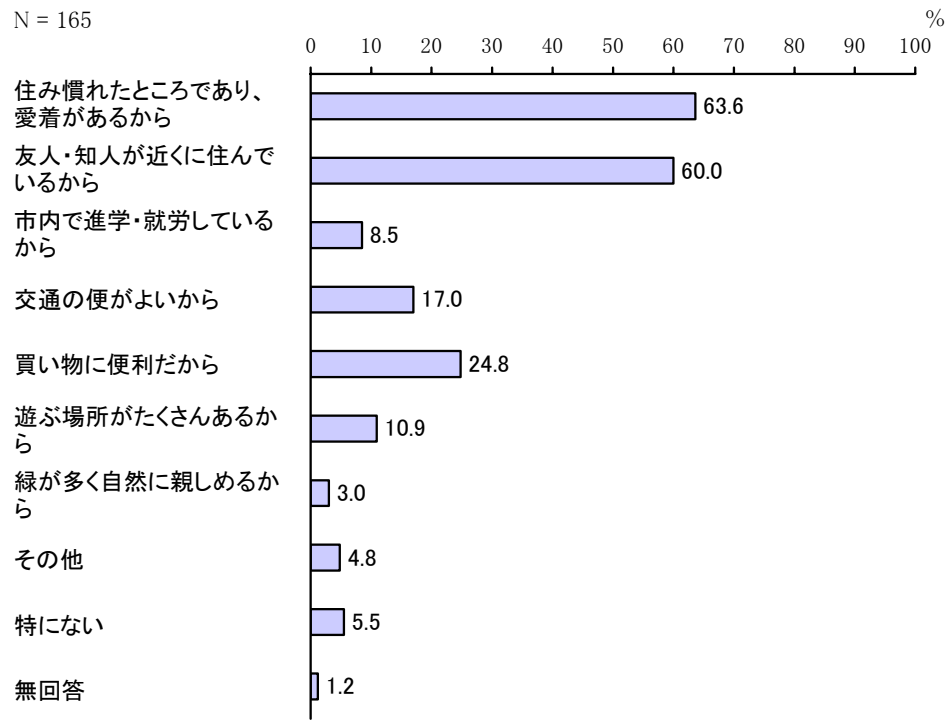
**問 29 門真市に住んでいてよかったと思いますか。(1つに○)**

門真市に住んでいてよかったと思う人の割合(「よかった」と「どちらかといえばよかった」の合計)は、65.0%となっています。



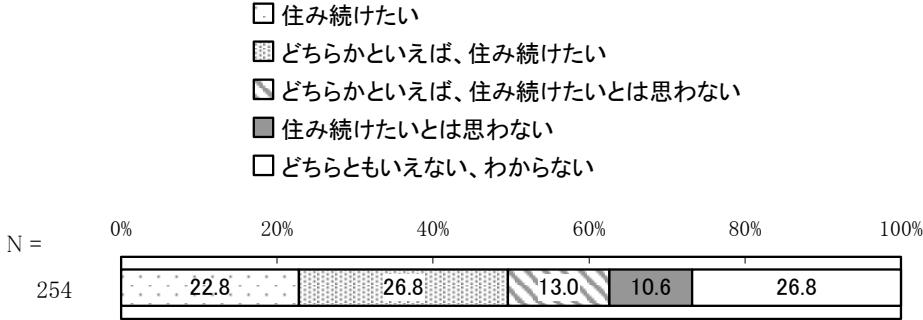
**問 29-1 門真市に住んでいてよかったと感じる理由には、どのようなものがありますか。(3つまでに○)**

門真市に住んでいてよかったと感じる理由は、「住み慣れたところであり、愛着があるから」「友人・知人が近くに住んでいるから」の割合が高く、約6割を占めています。



**問 30 あなたは、これからも門真市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)**

門真市での定住意向がある人の割合（「住み続けたい」と「どちらかといえば、住み続けたい」の合計）は、49.6%となっています。



**問 30-1 門真市に住み続けたいと感じる理由には、どのようなものがありますか。(3つまでに○)**

門真市に住み続けたいと感じる理由は、「生まれ故郷だから」の割合が高く、6割強を占めています。次いで「知人や親戚が住んでいるから」の割合が高くなっています。

